

生涯学習・スポーツに関する市民意識調査の実施結果

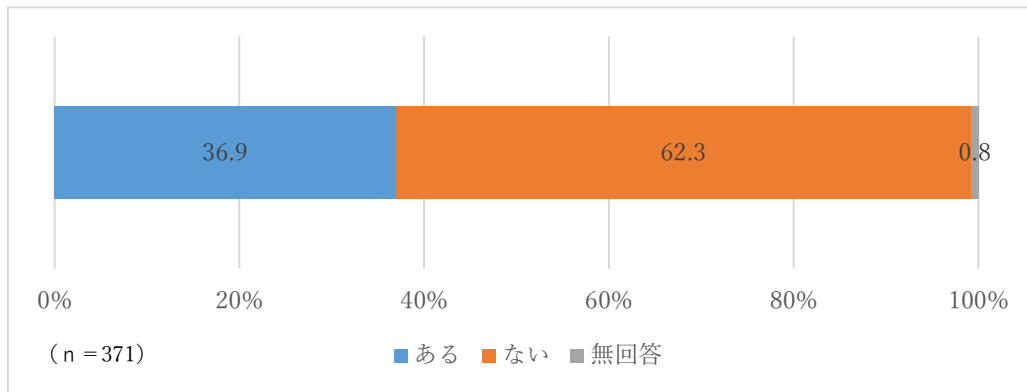
生涯学習・スポーツに関する市民の意識や考え方、学習活動へのニーズ等を把握するため、令和4年6月17日から7月8日までを調査期間として、無作為抽出による16歳以上の市民1,000人を対象に「生涯学習・スポーツに関する市民意識調査」（郵送回収またはWeb回収）を実施しました。有効回収率は37.1%でした。

調査内容について広くニーズや傾向を把握するため複数回答を多く設定しており、その場合、各選択肢の回答件数の合計は、全体の回答数を上回っています。また、回答割合は、全体件数を100%として百分率で表しています。

生涯学習の現状等

問1 あなたは、この1年くらいの間に、「生涯学習」（※）をしたことがありますか。該当するものに○印をつけてください。

この1年くらいの間の、「生涯学習」の経験の有無について、「ある」と回答した人の割合は36.9%となっています。一方、「ない」と回答した人の割合は62.3%となっています。

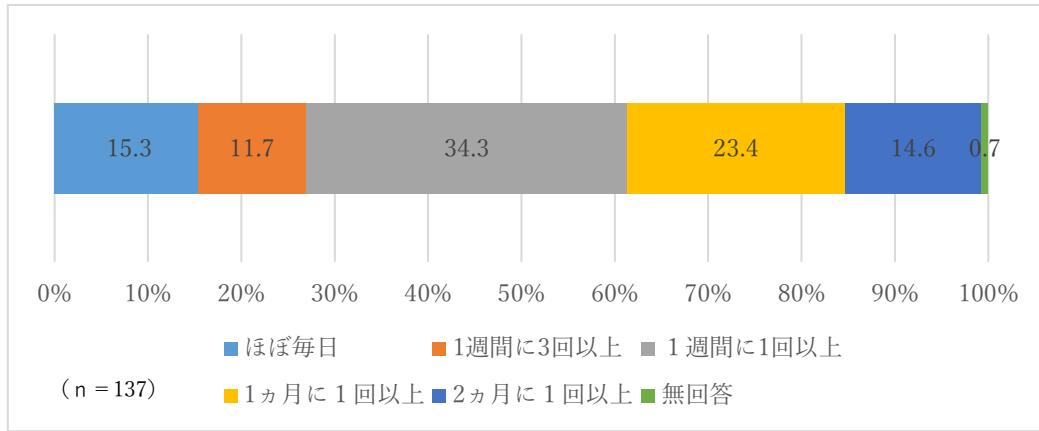


※アンケート調査票では「生涯学習」について、『人々が、生涯のいつでも、どこでも、自由に行う学習活動のことで、学校教育や、公民館における講座等の社会教育などの学習機会に限らず、自分から進んで行う学習やスポーツ、文化活動、ボランティア活動、企業内教育や趣味などのさまざまな学習活動』と定義づけしています。

【問1で「ある」と答えた方にお聞きします】

問2 生涯学習をしたと答えた方は、どのくらいの割合で生涯学習を行いましたか。

生涯学習をした頻度について、「1週間に1回以上」と回答した人の割合が最も高く、34.3%となっています。次いで、「1カ月に1回以上」(23.4%)、「ほぼ毎日」(15.3%)と続いています。

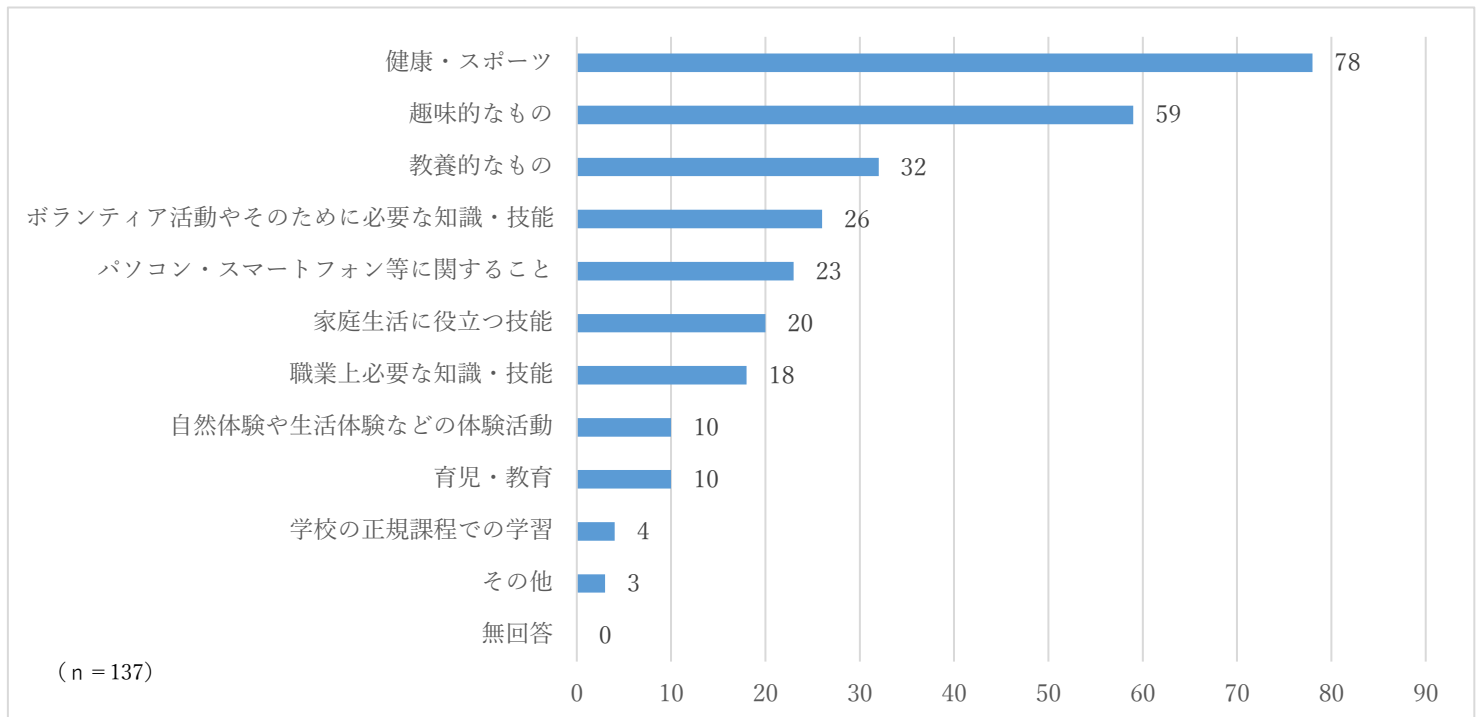


【問1で「ある」と答えた方にお聞きします】

問3 生涯学習をした主なものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

生涯学習をした主なものについて、「健康・スポーツ (健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など)」と回答した人の割合が最も高く、56.9%となっています。次いで、「趣味的なもの (音楽、美術、華道、書道、舞踊など)」(43.1%)、「教養的なもの (文学、歴史、科学、語学、社会問題など)」(23.4%)と続いています。

(単位: 選択数)

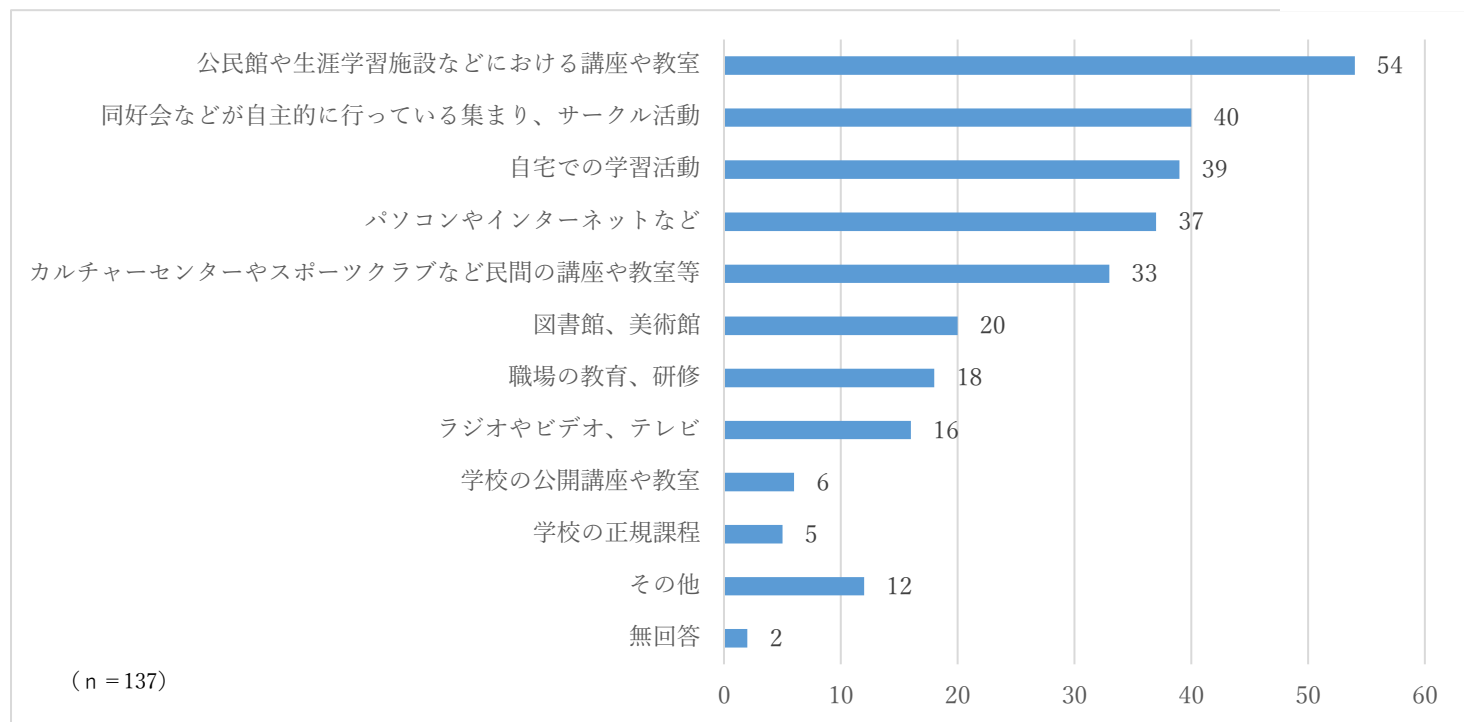


【問1で「ある」と答えた方にお聞きします】

問4 どのような場所や形態で生涯学習をしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

生涯学習をした場所や形態について、「公民館や生涯学習施設などにおける講座や教室」と回答した人の割合が最も高く、39.4%となっています。次いで、「同好会などが自主的に行っている集まり、サークル活動」(29.2%)、「自宅での学習活動(書籍など)」(28.5%)と続いています。

(単位:選択数)



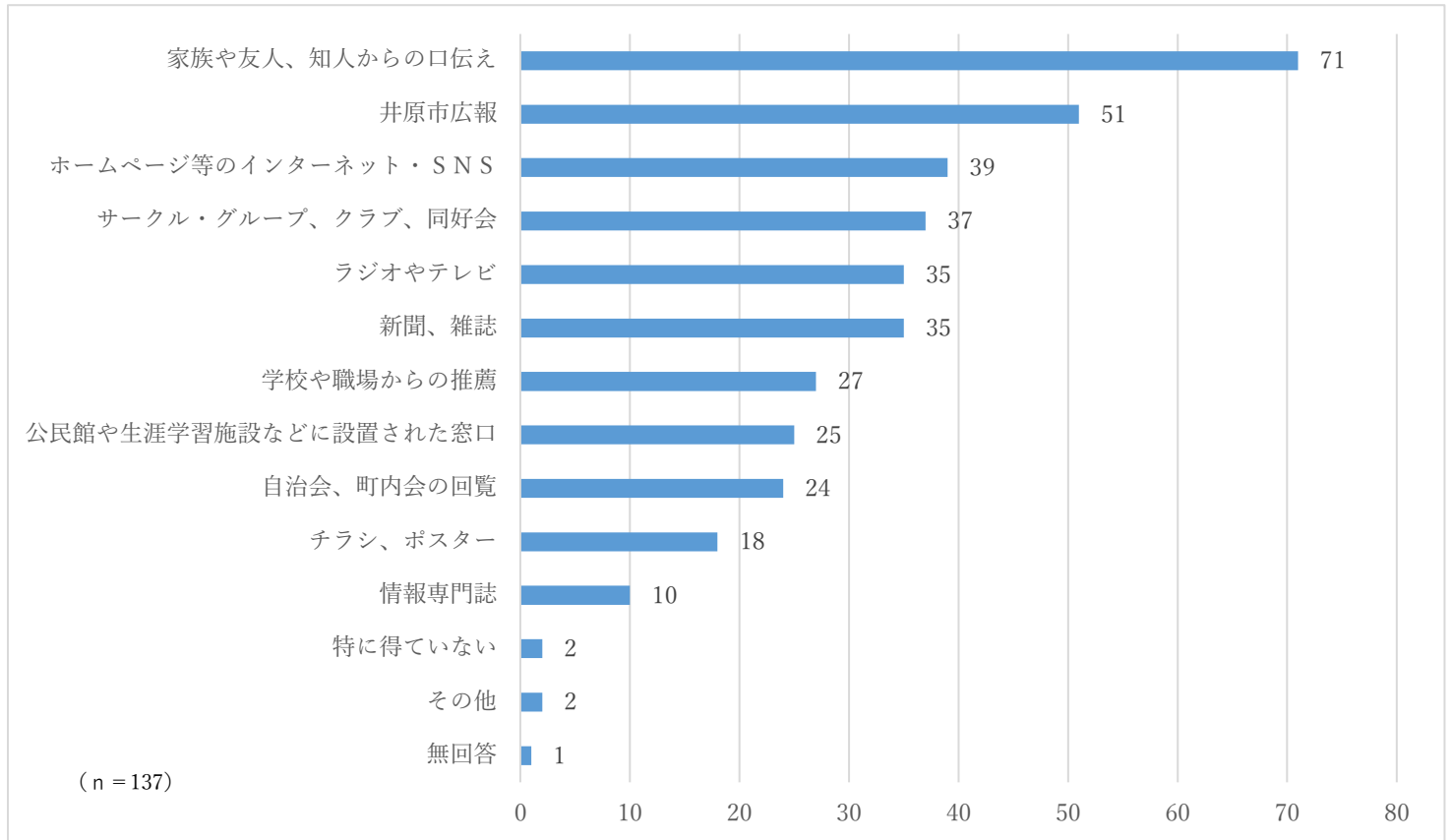
【問1で「ある」と答えた方にお聞きします】

問5 あなたは、生涯学習やスポーツに関する情報をどのように得ていますか。

(あてはまるものすべてに○)

生涯学習やスポーツに関する情報の取得方法について、「家族や友人、知人からの口伝え」と回答した人の割合が最も高く、51.8%となっています。次いで、「井原市広報（メール、お知らせくんを含む）」(37.2%)、「ホームページ等のインターネット・SNS」(28.5%)と続いています。

(単位：選択数)

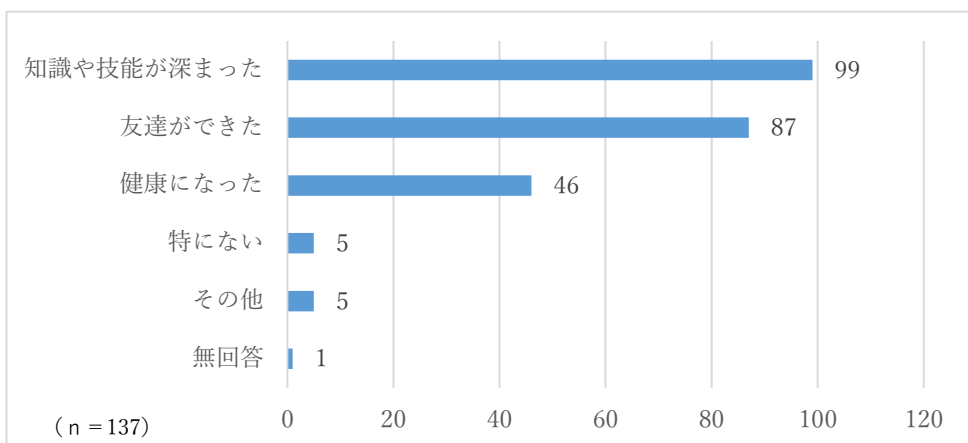


【問1で「ある」と答えた方にお聞きします】

問6 あなたは、生涯学習をしていて、どんなよいことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

生涯学習をしてよかったことについて、「知識（教養）や技能が深まった」と回答した人の割合が最も高く、72.3%となっています。次いで、「友達（仲間）ができた」(63.5%)、「健康になった」(33.6%)と続いています。

(単位：選択数)

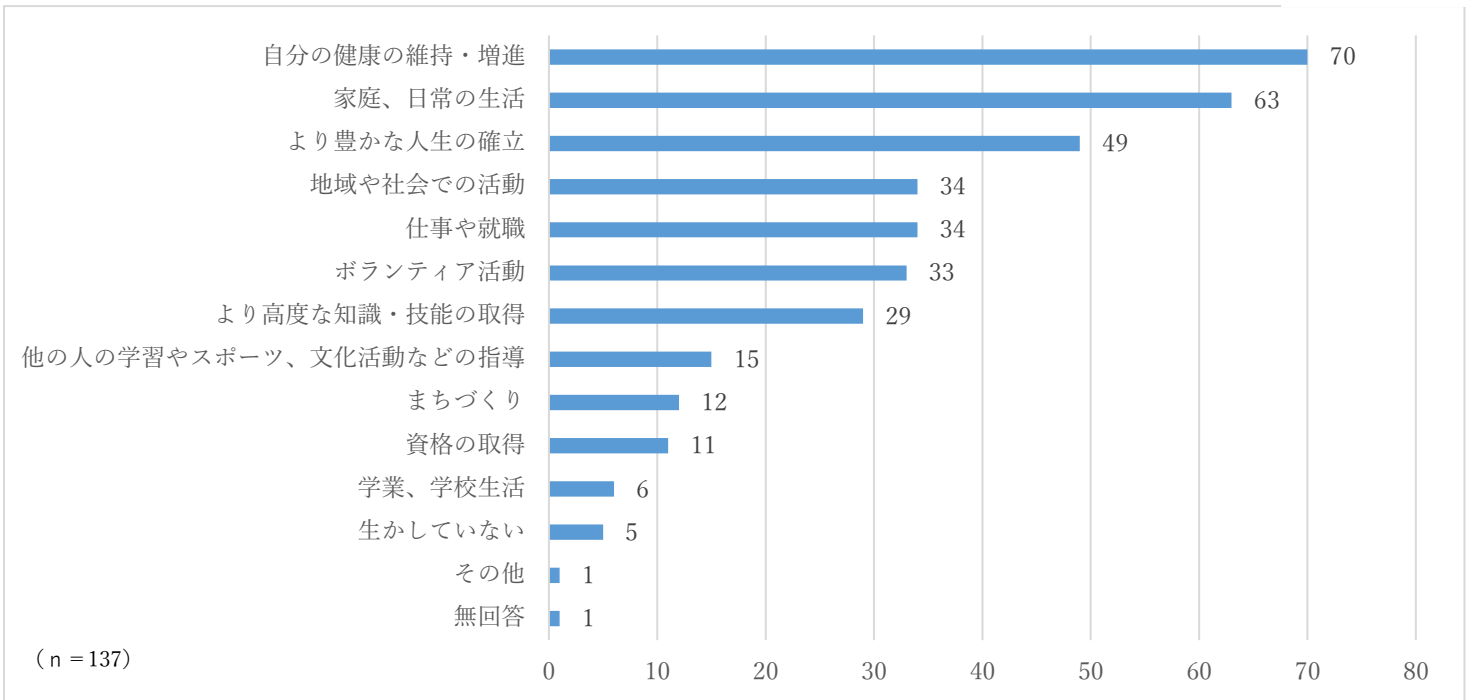


【問1で「ある」と答えた方にお聞きします】

問7 あなたは、生涯学習を通じて身につけた知識・技能や経験を、どのように生かしていますか。(あてはまるものすべてに○)

生涯学習を通じて身につけた知識・技能や経験の生かし方について、「自分の健康の維持・増進」と回答した人の割合が最も高く、51.1%となっています。次いで、「家庭、日常生活」(46.0%)、「より豊かな人生の確立」(35.8%)と続いています。

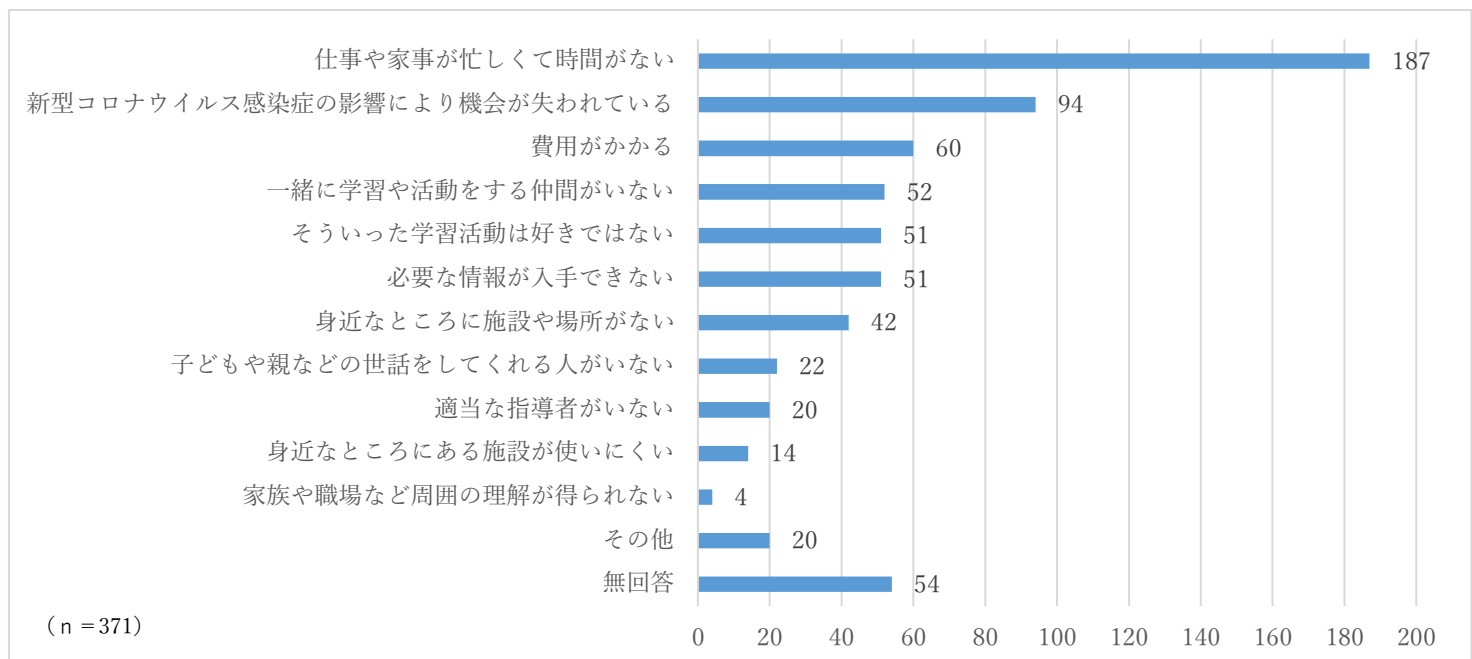
(単位：選択数)



問8 どのような理由が、生涯学習のさまたげになっていますか。(あてはまるものすべてに○)

生涯学習のさまたげになっている理由について、「仕事や家事が忙しくて時間がない」と回答した人の割合が最も高く、50.4%となっています。次いで、「新型コロナウイルス感染症の影響により機会が失われている」(25.3%)、「費用がかかる」(16.2%)と続いています。

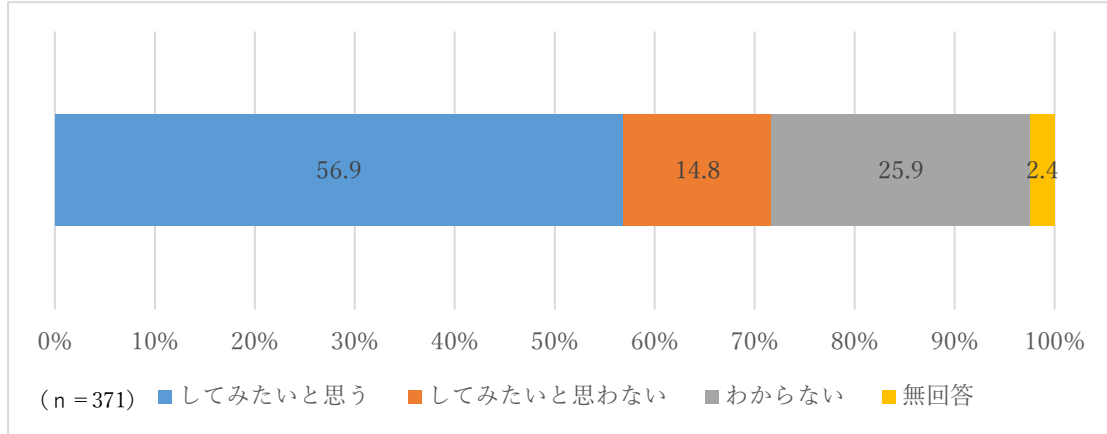
(単位：選択数)



生涯学習に対する今後の意向

問9 あなたは、今後、生涯学習をしてみたいと思いますか。

今後の生涯学習の実施意向について、「してみたいと思う」と回答した人の割合が最も高く、56.9%となっています。次いで、「わからない」(25.9%)、「してみたいと思わない」(14.8%)と続いています。

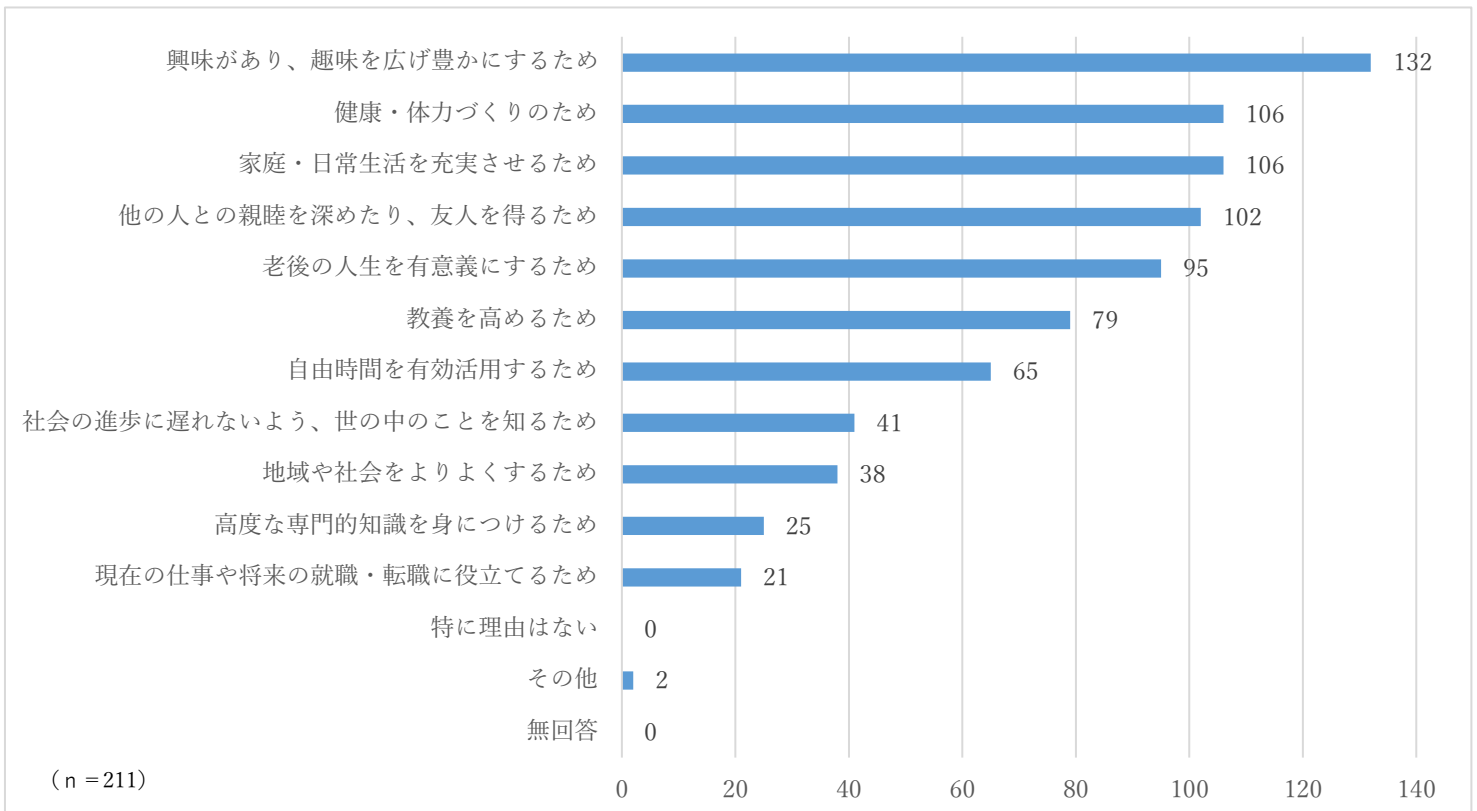


【問9で「してみたいと思う」と答えた方にお聞きします】

問10 あなたが、生涯学習をしてみたいと思う理由はどのようなことでしょうか。(あてはまるものすべてに○)

生涯学習をしてみたいと思う理由について、「興味があり、趣味を広げ豊かにするため」と回答した人の割合が最も高く、62.6%となっています。次いで、「家庭・日常生活を充実させるため」、「健康・体力づくりのため」(ともに50.2%)、「他の人との親睦を深めたり、友人を得るため」(48.3%)と続いています。(単位:%)

(単位: 選択数)

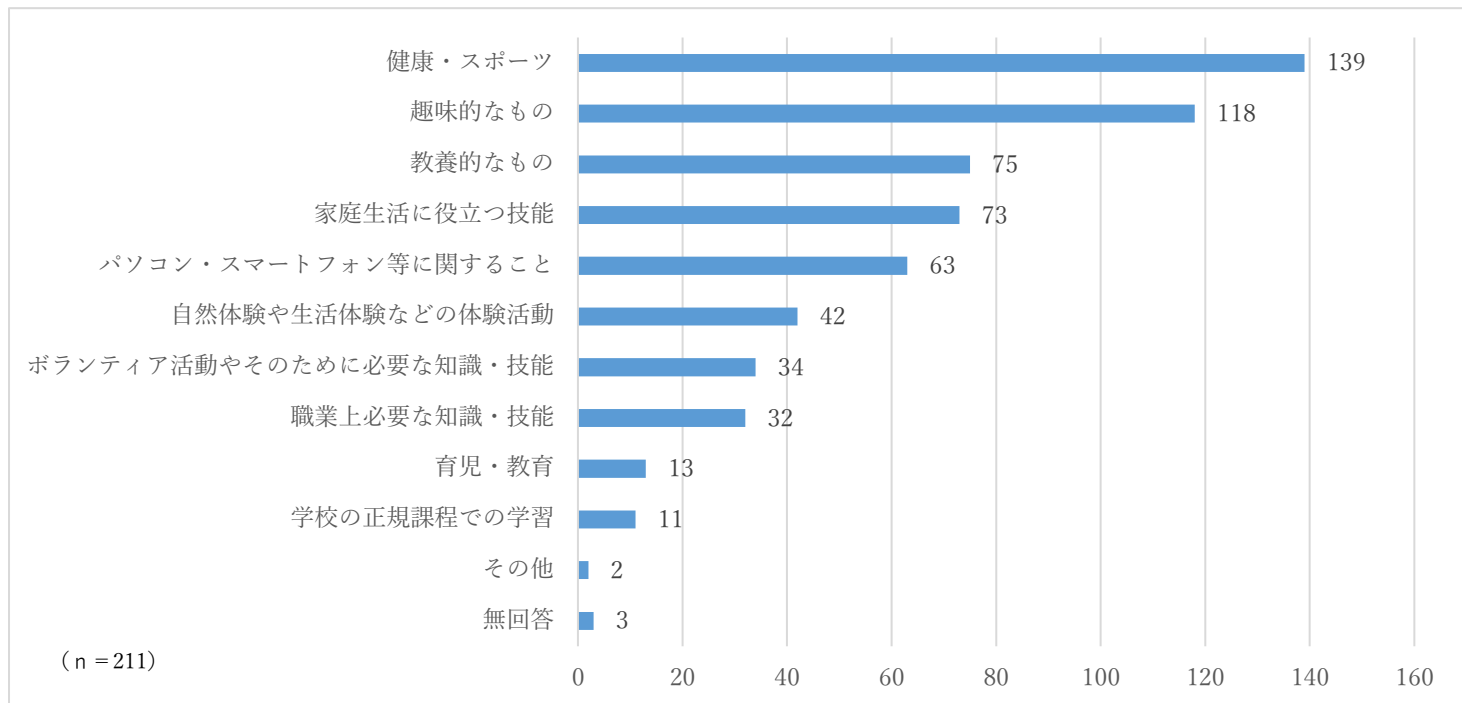


【問9で「してみたいと思う」と答えた方にお聞きします】

問11 あなたは、どのような生涯学習をしてみたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

してみたい生涯学習について、「健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）」と回答した人の割合が最も高く、65.9%となっています。次いで、「趣味的なもの（音楽、美術、華道、書道、舞踊など）」(55.9%)、「教養的なもの（文学、歴史、科学、語学、社会問題など）」(35.5%)と続いています。

(単位：選択数)

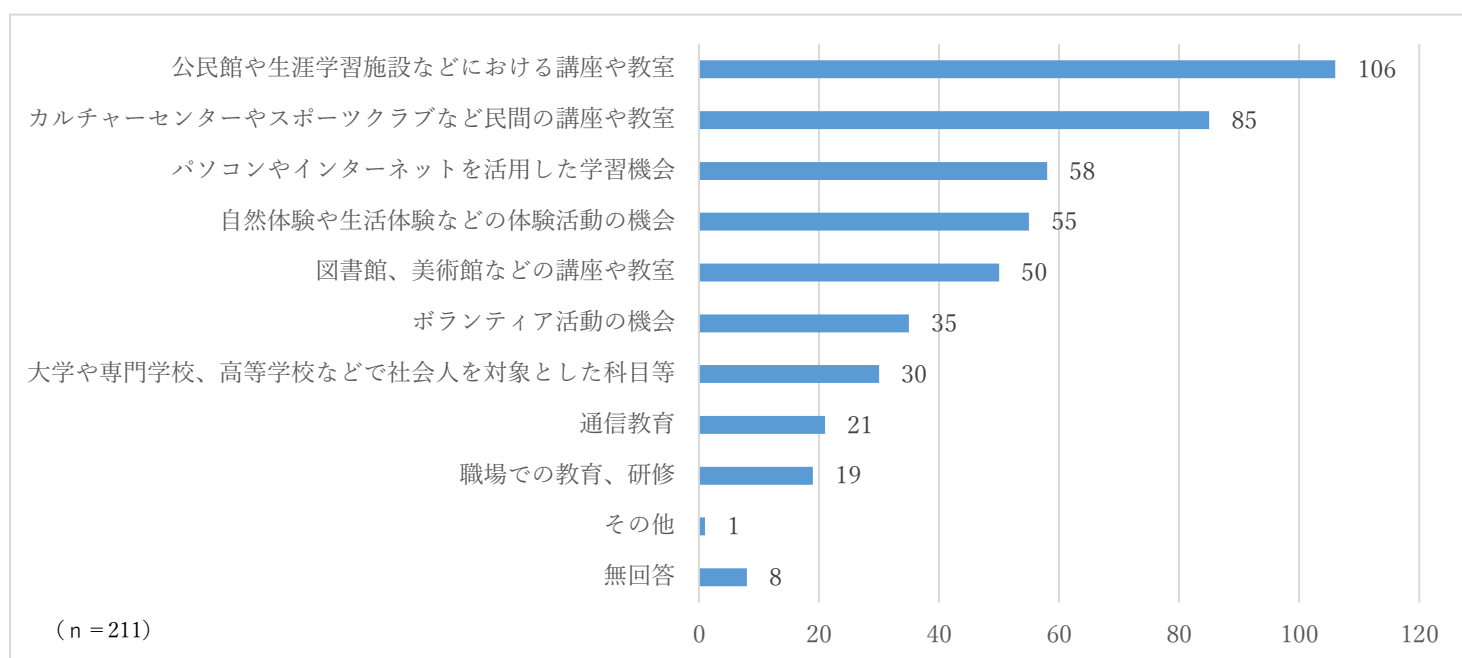


【問9で「してみたいと思う」と答えた方にお聞きします】

問12 あなたは、どのような生涯学習の機会が増えればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

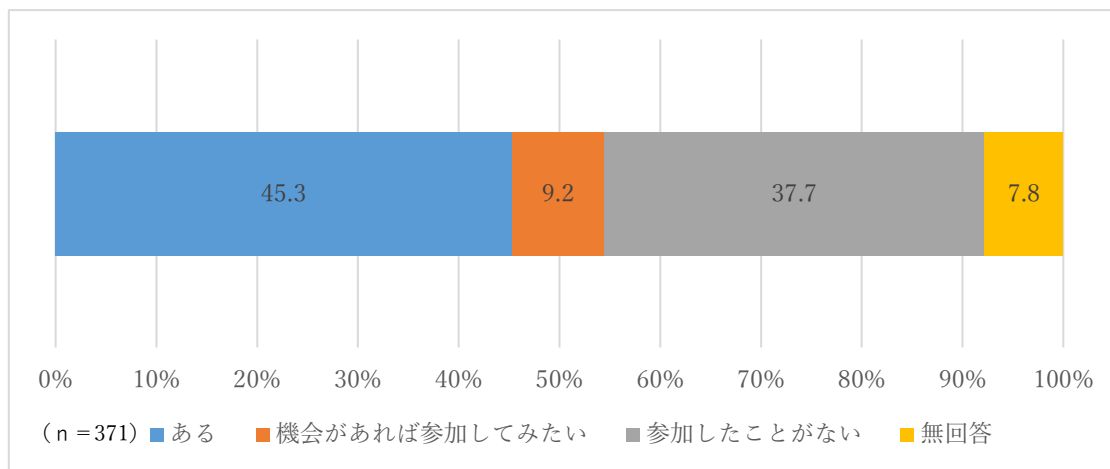
機会が増えて欲しい生涯学習について、「公民館や生涯学習施設などにおける講座や教室」と回答した人の割合が最も高く、50.2%となっています。次いで、「カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間の講座や教室」(40.3%)、「パソコンやインターネットを活用した学習機会」(27.5%)と続いています。

(単位：選択数)



問 13 あなたは、ボランティア活動に参加したことがありますか。

ボランティア活動の参加経験・参加意向について、「ある」と回答した人の割合が最も高く、45.3%となっています。次いで、「参加したことがない」(37.7%)、「機会があれば参加してみたい」(9.2%)と続いています。



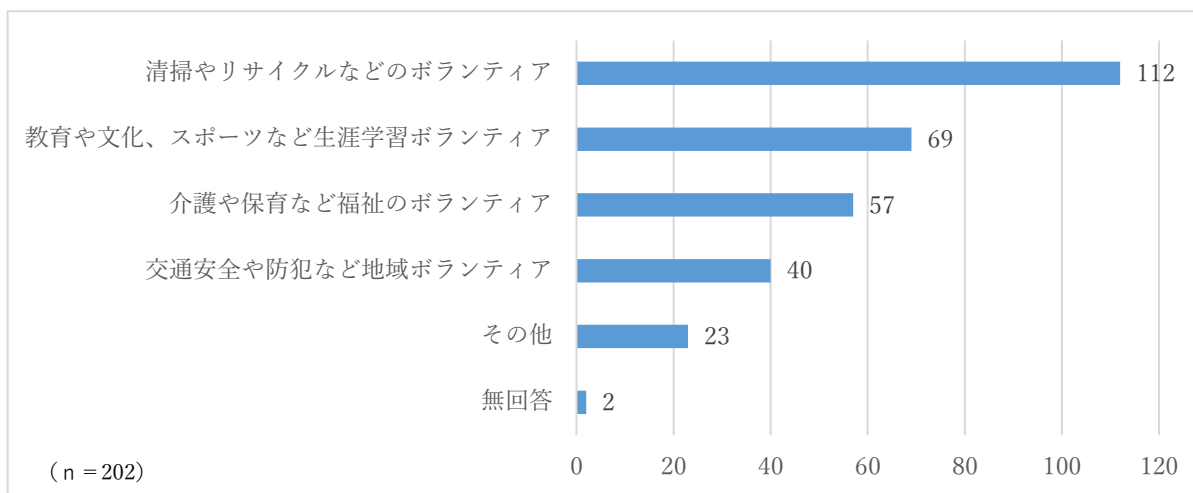
【問 13 で「ある」または「機会があれば参加してみたい」と答えた方にお聞きします】

問 14 あなたはどんなボランティア活動に参加しましたか。(又は参加してみたいですか。)

(あてはまるものすべてに○)

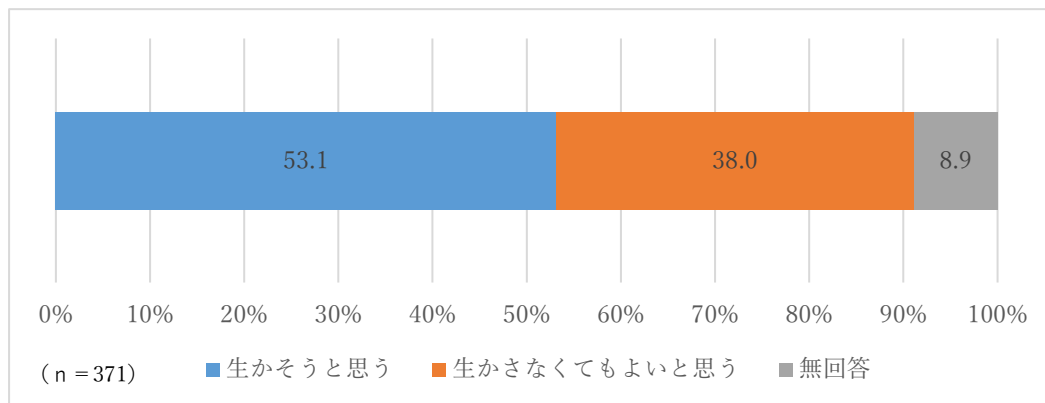
参加した、してみたいボランティア活動について、「清掃やリサイクルなどのボランティア」と回答した人の割合が最も高く、55.4%となっています。次いで、「教育や文化、スポーツなど生涯学習ボランティア」(34.2%)、「介護や保育など福祉のボランティア」(28.2%)と続いています。

(単位：選択数)



問 15 あなたは、生涯学習を通じて身につけた知識・技能や経験を地域や社会のために生かそうと思いますか。

生涯学習を通じて身につけた知識・技能や経験を地域や社会のために生かそうと思うかという問について、「生かそうと思う」と回答した人の割合は53.1%となっています。一方、「生かさなくてもよいと思う」と回答した人の割合は38.0%となっています。

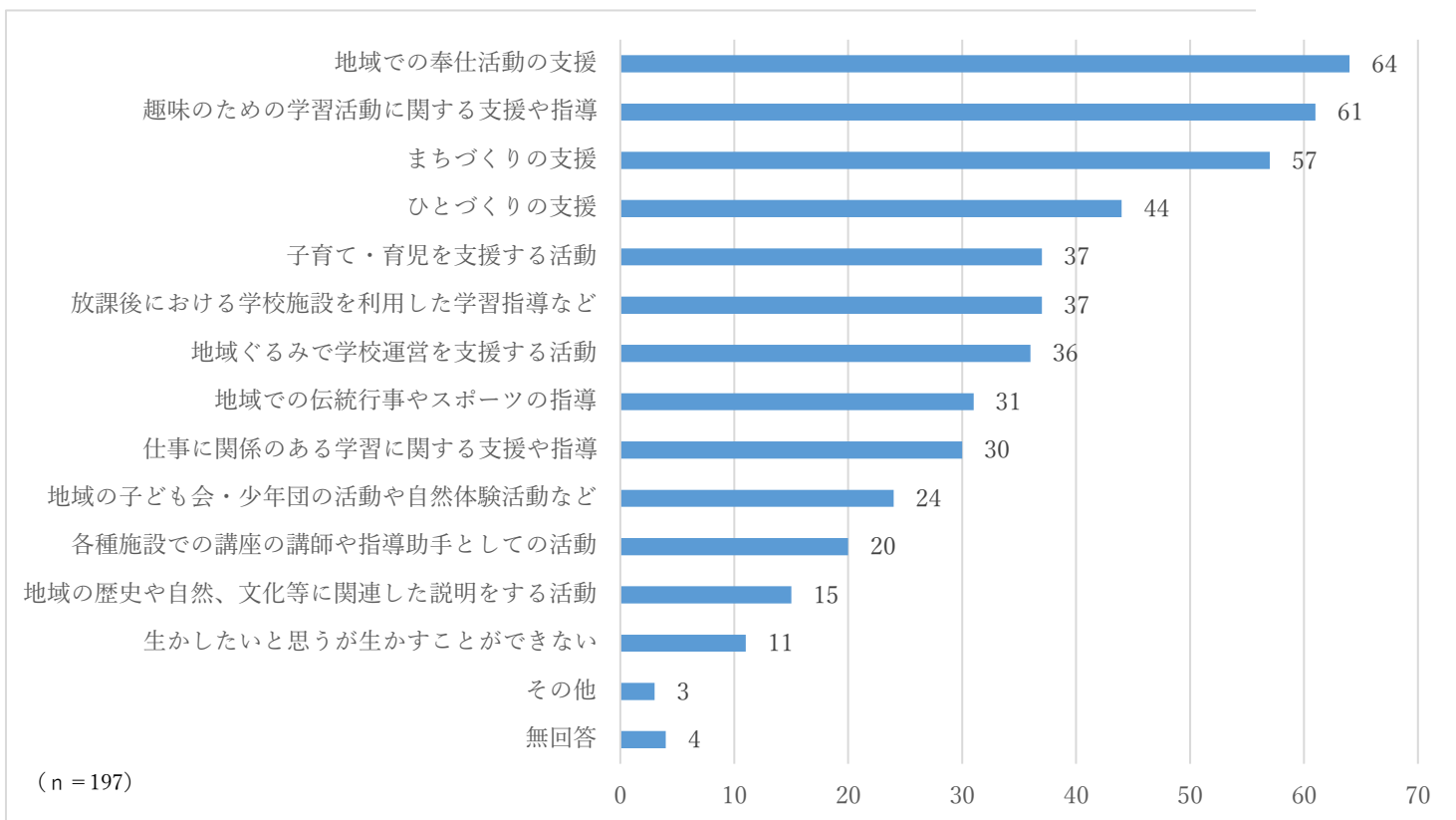


【問 15 で「生かそうと思う」と答えた方にお聞きします】

問 16 どのような活動で生かそうと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

生涯学習を通じて身につけた知識・技能や経験を生かそうと思う活動について、「地域での奉仕活動の支援」と回答した人の割合が最も高く、32.5%となっています。次いで、「趣味のための学習活動に関する支援や指導」(31.0%)、「まちづくり(幸せなまちづくり)の支援」(28.9%)と続いています。

(単位：選択数)

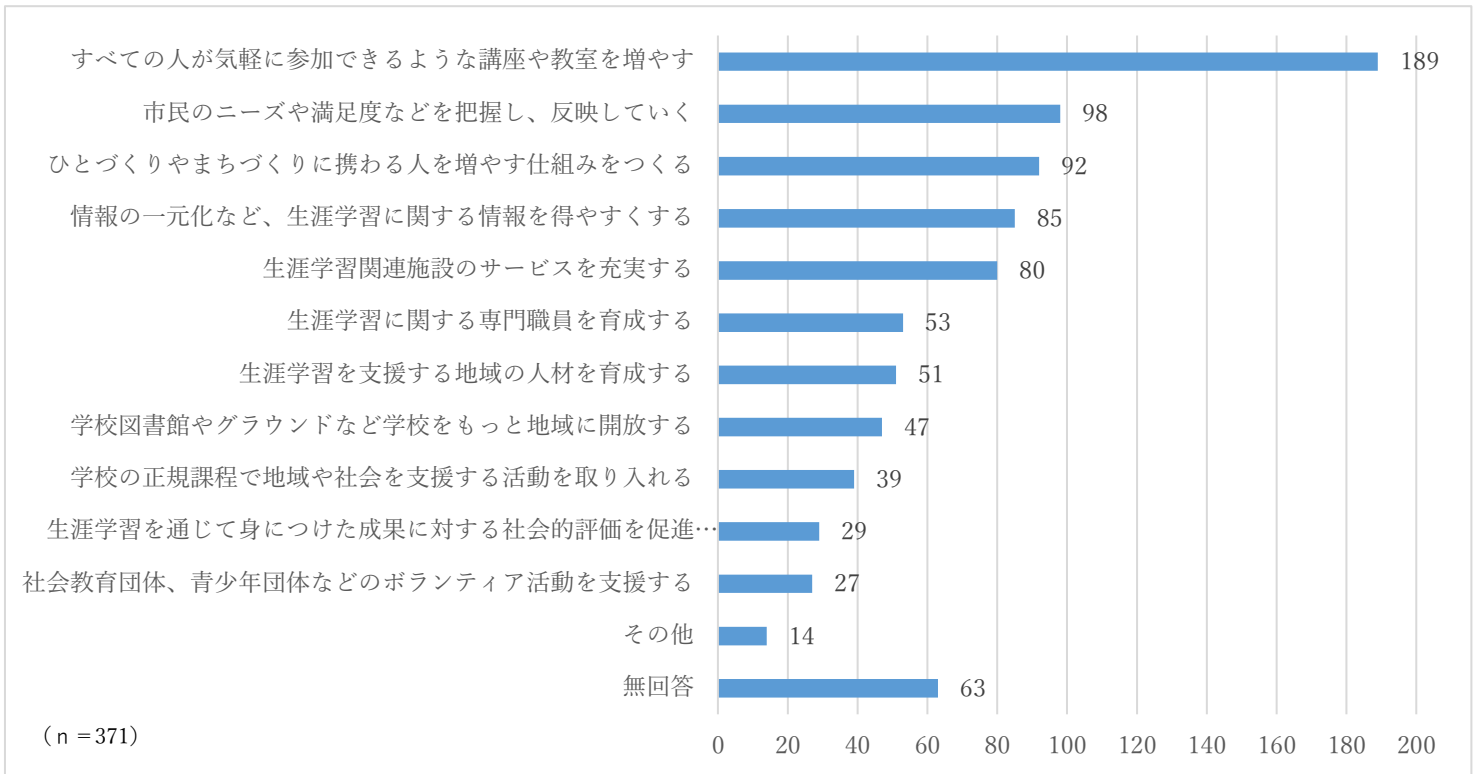


生涯学習の振興方策

問17 今後、生涯学習の充実により、ひとづくりやまちづくりにつなげるため、井原市ではどのようなことに力を入れることが良いと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

今後、生涯学習の充実により、ひとづくりやまちづくりにつなげるため、井原市ではどのようなことに力を入れるべき取組について、「すべての人が気軽に参加できるような講座や教室を増やす」と回答した人の割合が最も高く、50.9%となっています。次いで、「市民のニーズや満足度などを把握し、反映していく」(26.4%)、「ひとづくりやまちづくりに携わる人を増やしたり、連携して取り組む仕組みをつくる」(24.8%)と続いています。

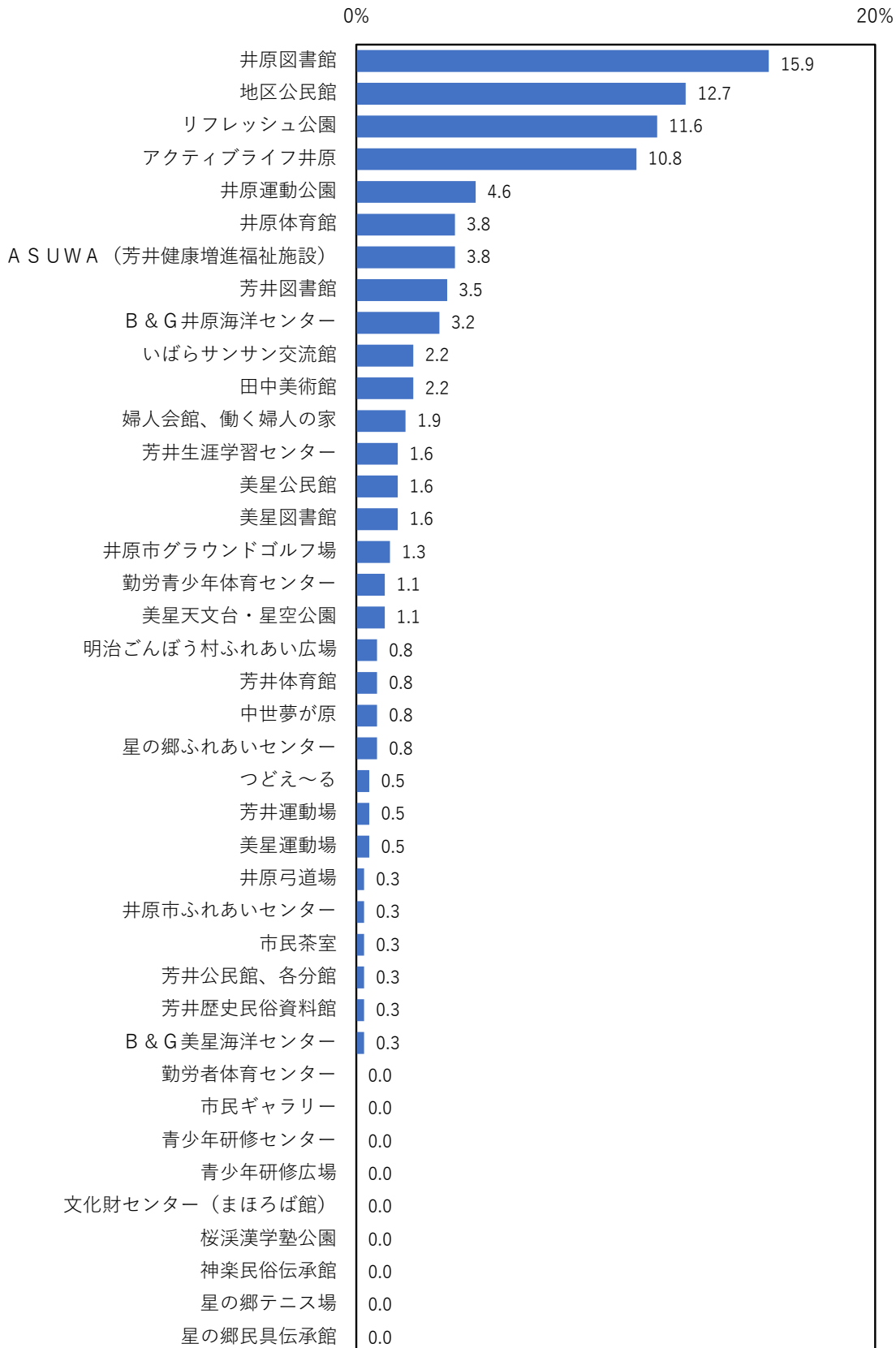
(単位：選択数)



井原市の生涯学習施設等について

問 18 「市内の主な生涯学習施設一覧」の中から、よく利用される生涯学習施設と、その主な理由をお選びください。（回答は3つまで、施設名と主な理由をお答えください。）

市内の主な生涯学習施設の中で、よく利用する施設について、「井原図書館」と回答した人が最も多く、15.9%となっています。次いで、「地区公民館」（12.7%）、リフレッシュ公園」（11.6%）と続いています。



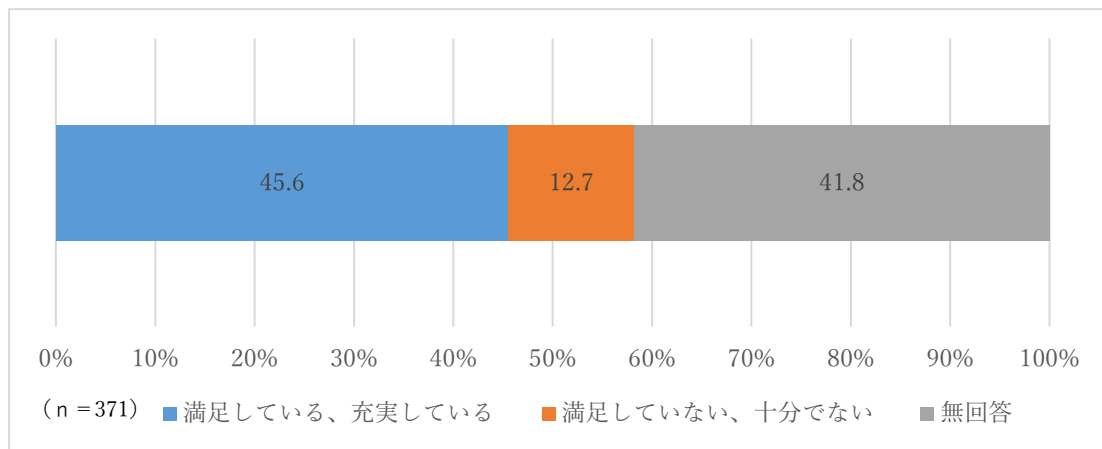
●よく利用する主な理由は、下記のとおりとなっています。

(単位:人)

		利用しやすい	近くにあり、便利	使用料が安い	設備等が充実している	職員の対応が良い	その他	無回答
1	アクティブライフ井原	13	13	1	10	1	5	3
2	いばらサンサン交流館	2	1	2	1	1	2	1
3	B & G 井原海洋センター	4	3	6	0	0	0	0
4	井原運動公園	6	9	0	0	0	0	4
5	井原弓道場	0	1	0	0	0	0	0
6	井原市ふれあいセンター	0	0	0	0	0	1	0
7	井原体育館	4	5	3	1	0	2	0
8	井原図書館	31	19	4	3	3	7	2
9	勤労者体育センター	0	0	0	0	0	0	0
10	勤労青少年体育センター	2	2	0	0	0	0	0
11	市民ギャラリー	0	0	0	0	0	0	0
12	市民茶室	0	1	0	1	1	0	0
13	青少年研修センター	0	0	0	0	0	0	0
14	青少年研修広場	0	0	0	0	0	0	0
15	田中美術館	2	3	0	1	0	1	1
16	地区公民館	14	32	0	3	2	3	1
17	婦人会館、働く婦人の家	2	2	1	0	1	0	1
18	文化財センター（まほろば館）	0	0	0	0	0	0	0
19	リフレッシュ公園	31	15	2	5	0	3	2
20	井原市グラウンドゴルフ場	3	1	3	1	1	0	0
21	つどえ〜る	2	0	1	0	2	0	0
22	A S U W A（芳井健康増進福祉施設）	5	2	1	4	0	3	2
23	桜溪漢学塾公園	0	0	0	0	0	0	0
24	芳井公民館、各分館	0	1	0	0	1	0	0
25	明治ごんぼう村ふれあい広場	1	1	0	0	0	1	0
26	芳井運動場	1	1	0	0	0	0	0
27	芳井生涯学習センター	3	1	0	0	0	2	0
28	芳井体育館	1	1	0	0	0	1	0
29	芳井図書館	5	7	1	0	0	0	0
30	芳井歴史民俗資料館	0	1	0	0	0	0	0
31	神楽民俗伝承館	0	0	0	0	0	0	0
32	中世夢が原	2	2	0	0	0	0	0
33	美星公民館	3	3	1	0	0	1	0
34	B & G 美星海洋センター	0	0	1	0	0	0	0
35	美星運動場	1	1	1	0	0	1	0
36	美星天文台・星空公園	2	1	0	2	3	1	0
37	美星図書館	2	3	2	0	0	0	1
38	星の郷テニス場	0	0	0	0	0	0	0
39	星の郷ふれあいセンター	0	2	0	0	0	1	0
40	星の郷民具伝承館	0	0	0	0	0	0	0

問 19 市内の生涯学習施設について、どのように思われますか。どちらかをお選びください。

市内の生涯学習施設について、どのように思うかについて、「満足している、充実している」と回答した人の割合は45.6%となっています。一方、「満足していない、十分でない」と回答した人の割合は12.7%となっています。

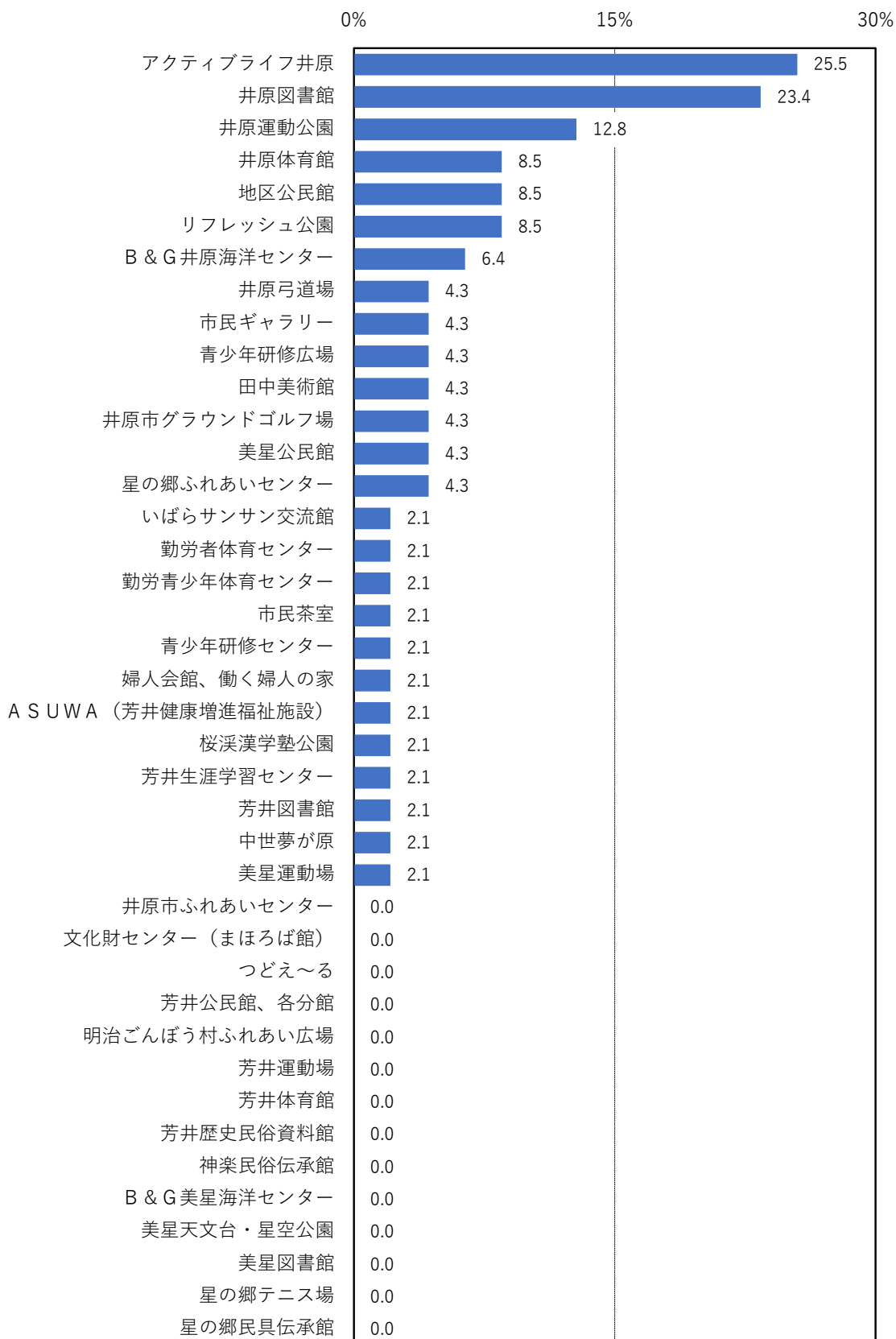


【問 19 で「満足していない、十分でない」と答えた方にお聞きします】

問 20 満足していない、十分でないと思われる施設名と、その主な理由をお答えください。

(回答は3つまで、施設名と主な理由をお答えください。)

市内の生涯学習施設について、「満足していない、十分でない」と回答した人が、満足していない、十分でないと思う施設について、「アクティブライフ井原」と回答した人が最も多く、25.5%となっています。次いで、「井原図書館」が23.4%、「井原運動公園」が12.8%と続いています。



(n=47)

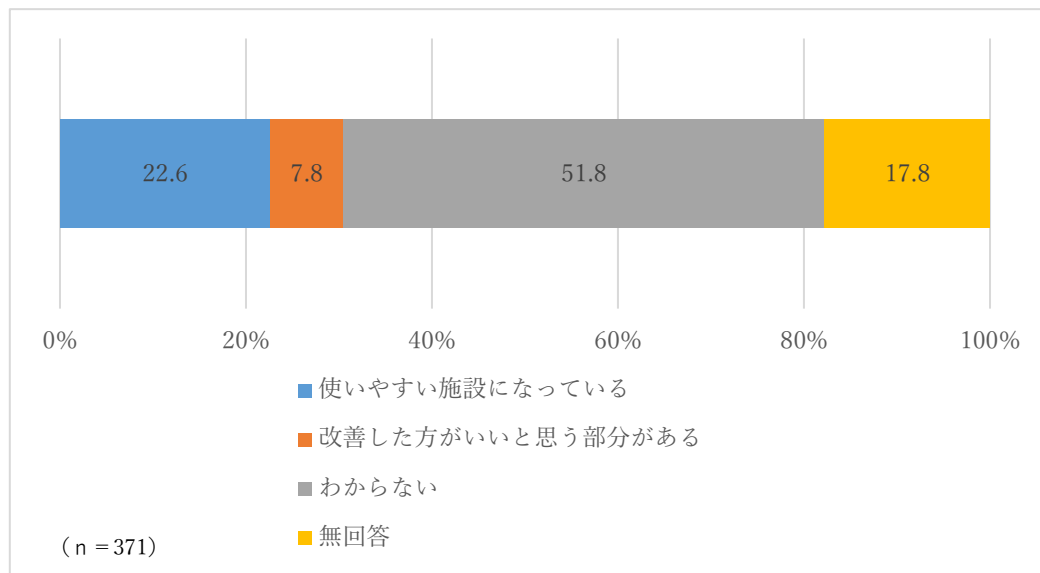
●満足していない、十分でないと思う主な理由は、下記のとおりとなっています。

施設名	理由
アクティブライフ井原	・もっともっと催しをしてほしい。
	・活動がない、あったとしても情報が届かない。
	・良いピアノを大切に管理してほしい、ピアノを生かして有名なピアニストを招致してほしい、音響、トイレ。
	・活動内容など詳しいことがわかりにくい。
いばらサンサン交流館	・色々な行事などでボランティアの各部活の入会が無く、ボランティア活動が出来なくなり行事ができない。縮小される問題が公民館の会議で多く、問題となっている。
B & G井原海洋センター	・情報が集まりにくい。
	・安く利用でき便利だが、ロッカーが老朽化している。
井原運動公園	・グラウンドの状況が悪い。
	・グラウンド整備を徹底する対策をしてほしい。井原運動公園陸上競技場では、市民体育祭・県高校駅伝大会で利用するので、トラックを全天候型にして、天然芝で雨天でも、サッカーができJリーグを誘致出来る整備をしてください。
	・施設が古い。
	・グラウンドの使用料が高い。
井原弓道場	・興味はあるが、情報がなかなか見つからない。
井原体育館	・駐車場が少ない。
	・観客数を増員する整備を要望します。
	・トレーニング室の設備が古い。
井原図書館	・自宅から遠く、駐車しにくい。
	・昔の商店街にあり、行きにくい。わざわざ行こうかという気持ちにならない。井原駅周辺に移転できないものか。井原駅周辺が開発され、学習塾も増え、高校生がアクティブライフ1階や、地場産の1階でよく勉強している姿を見かける。近くに図書館があれば、落ち着いて勉強できる空間がもてるのではないかと感じた。
	・田中美術館の後に直してほしい。
	・閲覧室が明るく開放的になると良い。
	・アクセスしづらい。駅の近くに新しく新設して欲しい。
	・借りたい本は貸し出し中であることも多く、新刊も少ないように感じる。
	・狭い地域にあり不便で通う気にならない。
・第2駐車場が狭い。子どもがいるので、乗り降りが大変。また、本数が少ない。	
勤労者体育センター	・名称がかたい上に、何ができるのかわからない。市民が使用してよいイメージがない。
勤労青少年体育センター	・古い。
青少年研修センター	・設備が古い。利用制限が厳しい。
青少年研修広場	・管理不十分。
田中美術館	・入館料が高い。

施設名	理由
地区公民館	・アピール？不足している。
	・利用手続きが煩雑。
婦人会館、働く婦人の家	・設備、建物が古い。
リフレッシュ公園	・人工芝にして欲しい。
	・トイレが汚いし、使いにくい。かぶれの木が沢山あるので切って欲しい。
井原市グラウンドゴルフ場	・ある一部の利用者に限定した施設を望んでいない、複合施設なら納得できる。
桜溪漢学塾公園	・常設で人がいない。
美星運動場	・0歳から小学生まで、自由に遊ぶ場が無い。
星の郷ふれあいセンター	・使いにくい。設備が不十分。
	・旧校舎を利用しているので仕方ないが、段差が多い。高齢者には使いにくいのでは？

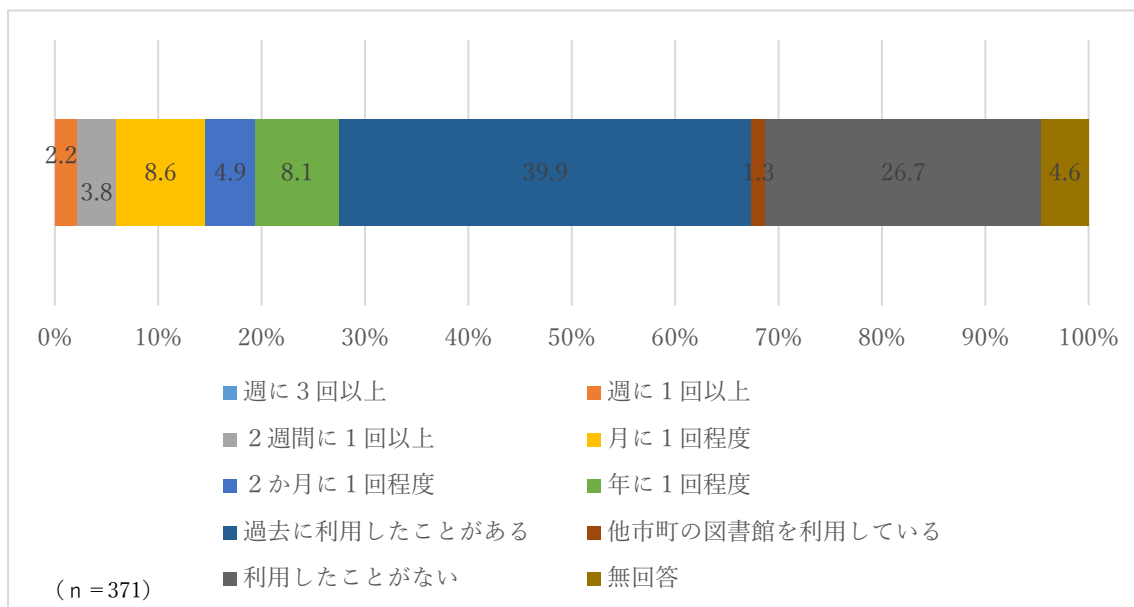
問 21 井原市の生涯学習施設（スポーツ施設を含む。）は、障がいのある方や高齢者の方でも、使いやすい施設になっていると思いますか。

井原市の生涯学習施設は、障がいのある方や高齢者の方でも、使いやすい施設になっているかという問について、「わからない」と回答した人の割合が最も高く、51.8%となっているものの、「改善した方がいいと思う部分がある」（7.8%）より「使いやすい施設になっている」（22.6%）と回答した人の割合が高くなっています。



問 22 井原市立図書館の利用状況について、次の中から近いものをお答えください。

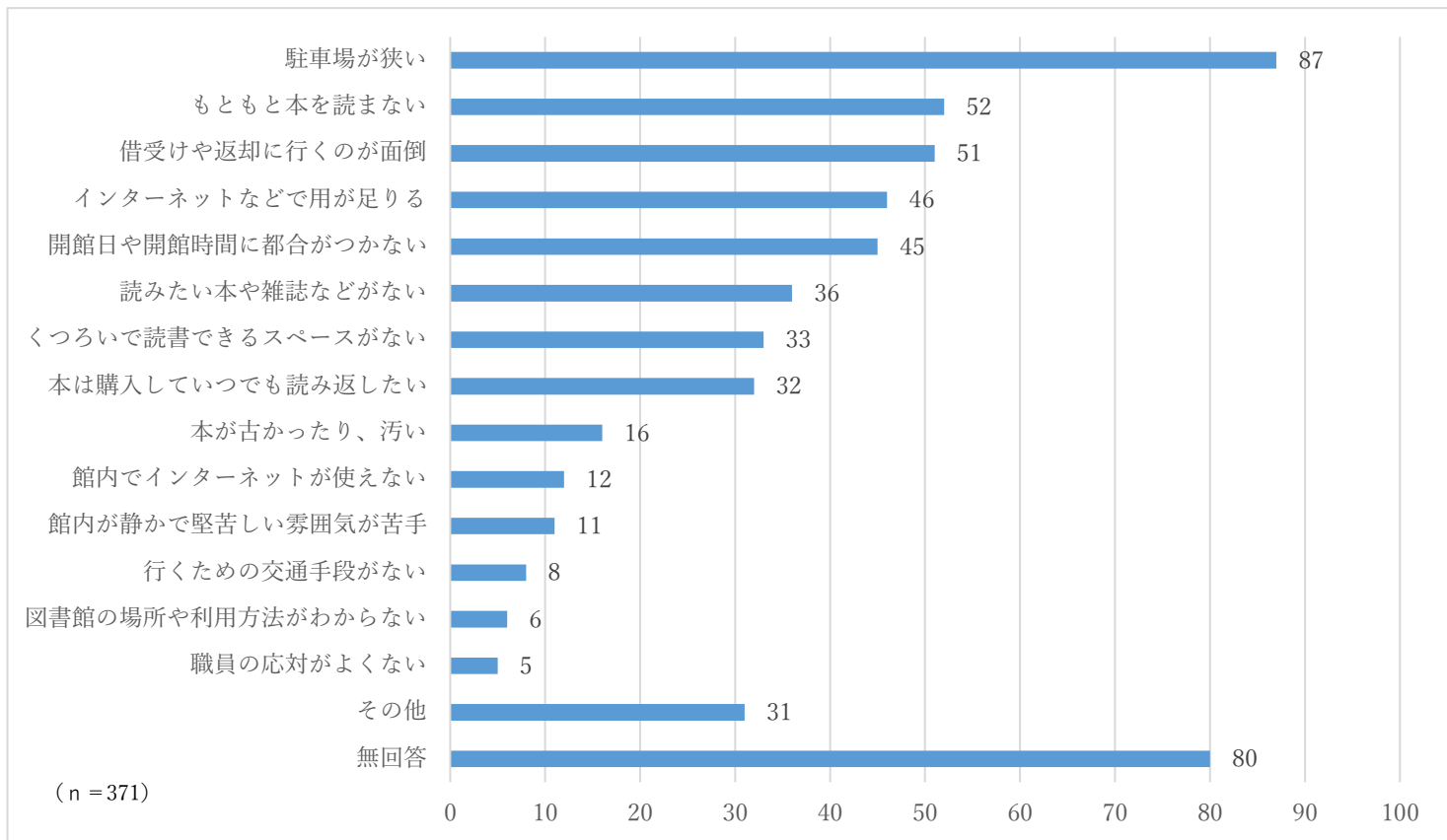
井原市立図書館の利用状況について、「過去に利用したことがある」と回答した人の割合が最も高く、39.9%となっています。次いで、「利用したことがない」（26.7%）、「月に1回程度」（8.6%）と続いています。



問 23 井原市立図書館を利用して不便に感じたこと、又は、図書館を利用しない理由で該当するものをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

井原市立図書館を利用して不便に感じたこと、又は、図書館を利用しない理由について、「駐車場が狭い」と回答した人の割合が最も高く、23.5%となっています。次いで、「もともと本を読まない」(14.0%)、「借受けや返却に行くのが面倒」(13.7%)と続いています。

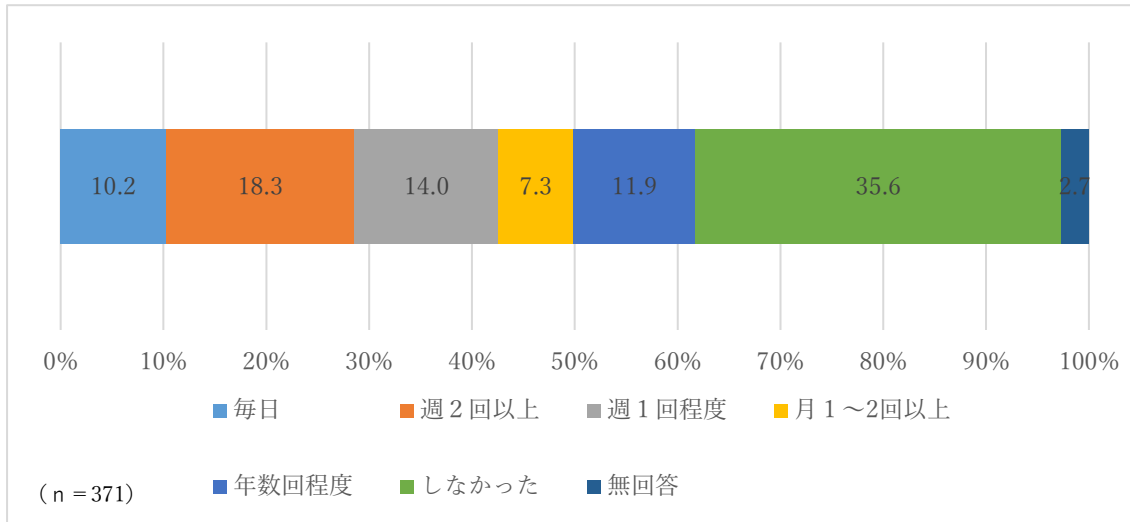
(単位：選択数)



スポーツの振興について

問 24 あなたは、この1年に、1回30分以上の汗をかくスポーツをどのくらいの頻度で行いましたか。(スポーツには、ウォーキングや体操等、健康づくりのためのものを含みます。)

この1年の、1回30分以上の汗をかくスポーツを行った頻度について、「しなかった」と回答した人の割合が最も高く、35.6%となっています。次いで、「週2回以上」(18.3%)、「週1回程度」(14.0%)と続いています。

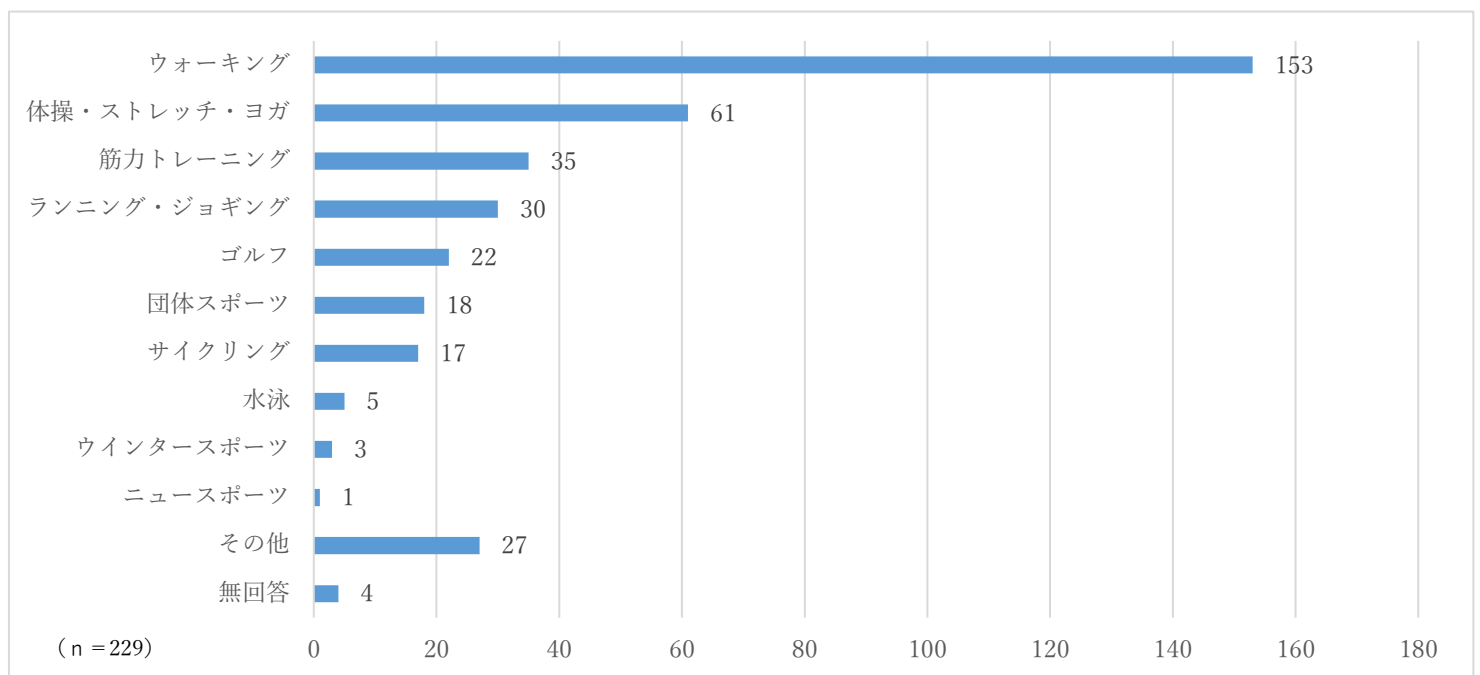


【問 24 で「しなかった」以外を選ばれた方にお聞きします】

問 25 あなたは、この1年に、どんなスポーツをしましたか。(あてはまるものすべてに○)

この1年に、行ったスポーツについて、「ウォーキング」と回答した人の割合が最も高く、66.8%となっています。次いで、「体操・ストレッチ・ヨガ」(26.6%)、「筋力トレーニング」(15.3%)と続いています。

(単位：選択数)

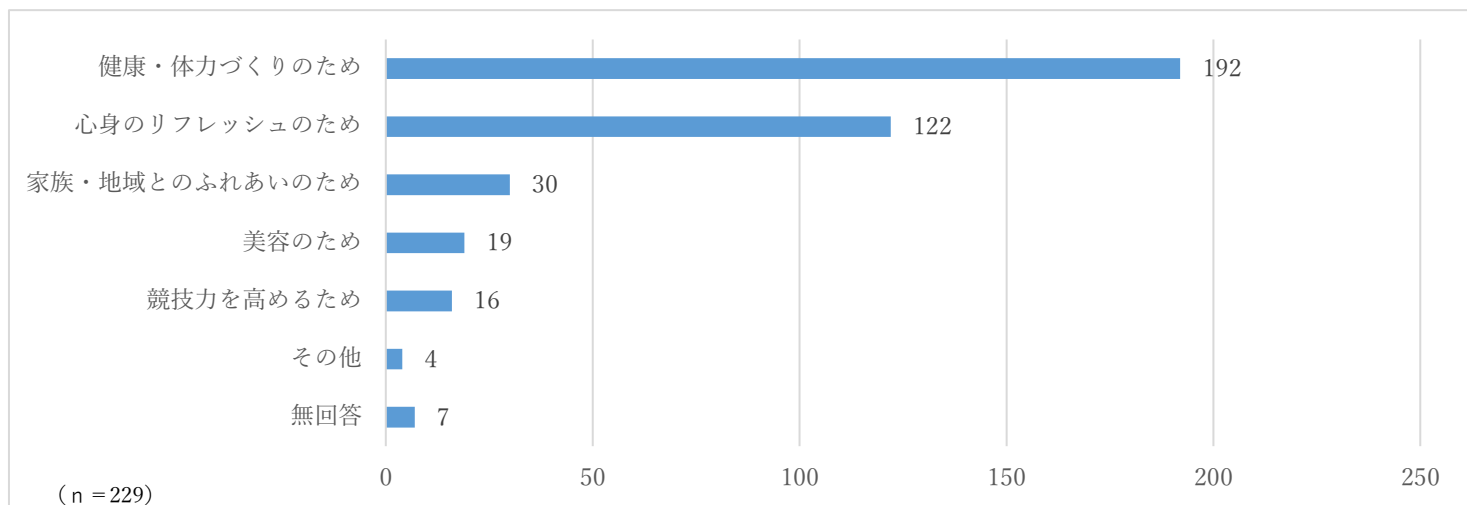


【問 24 で「しなかった」以外を選ばれた方にお聞きします】

問 26 スポーツを行う目的は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

スポーツを行う目的について、「健康・体力づくりのため」と回答した人の割合が最も高く、83.8%となっています。次いで、「心身のリフレッシュのため」(53.3%)、「家族・地域とのふれあいのため」(13.1%)と続いています。

(単位：選択数)

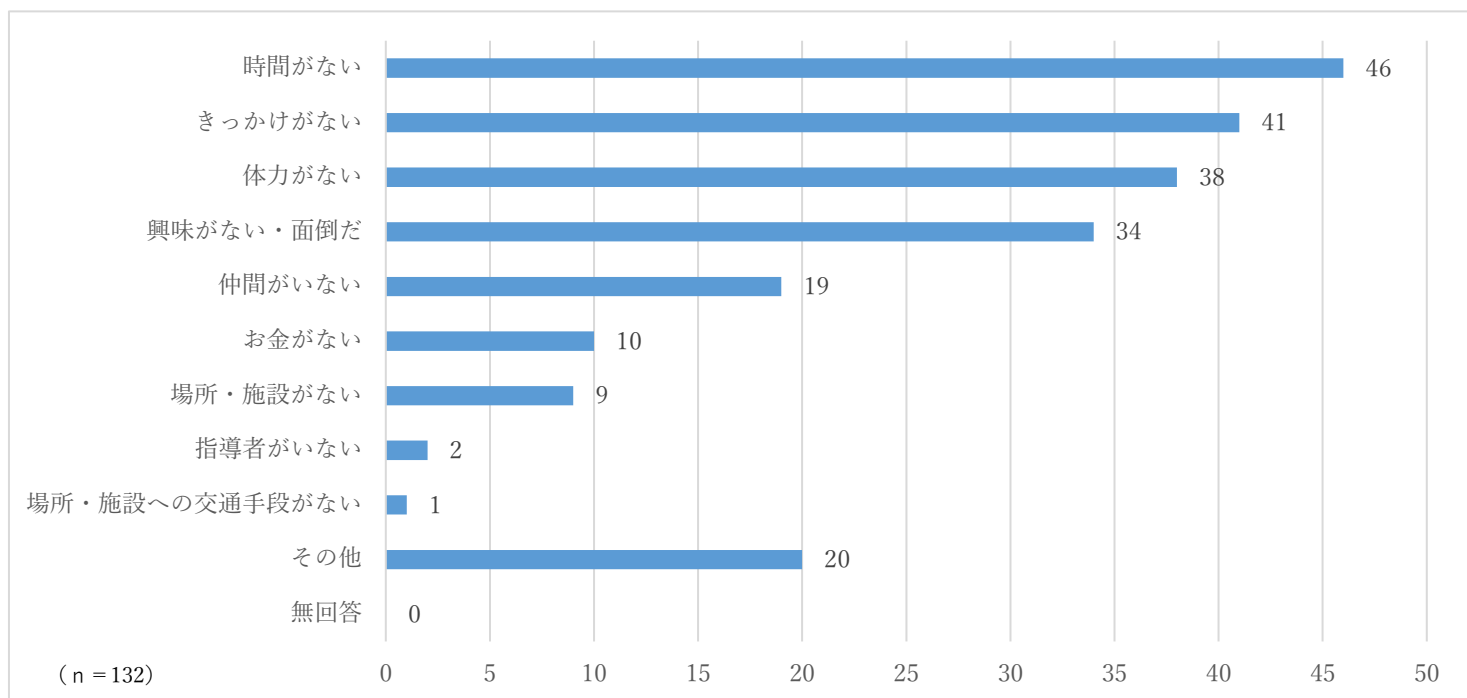


【問 24 で「しなかった」と答えた方にお聞きします】

問 27 スポーツを行わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

スポーツを行わない理由について、「時間がない」と回答した人の割合が最も高く、34.8%となっています。次いで、「きっかけがない」(31.1%)、「体力がない」(28.8%)と続いています。その他の回答では、「農作業が忙しい」、「仕事で体を動かしているので必要ない」、「体力が続かない」といった意見が複数ありました。

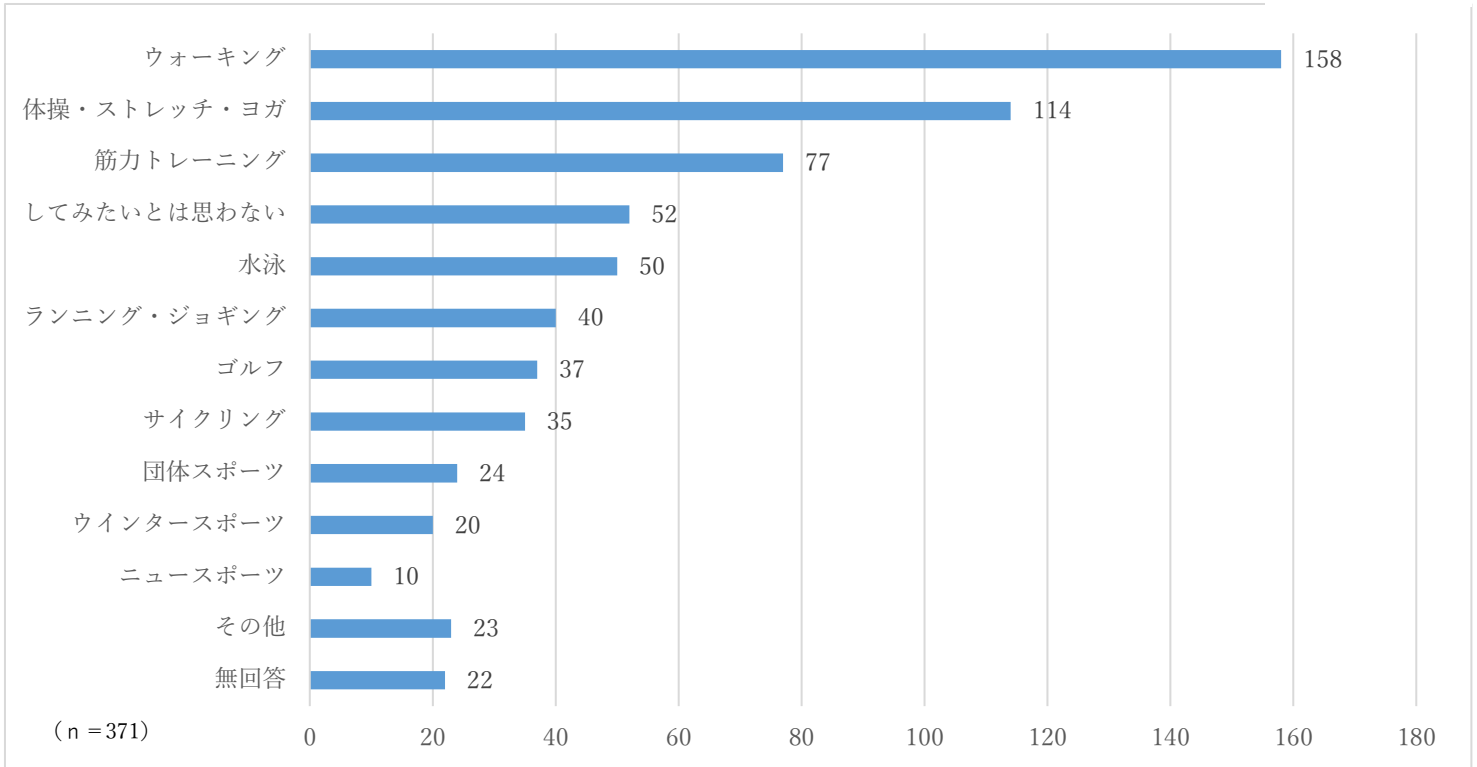
(単位：選択数)



問 28 あなたは、これからどのようなスポーツをしてみたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

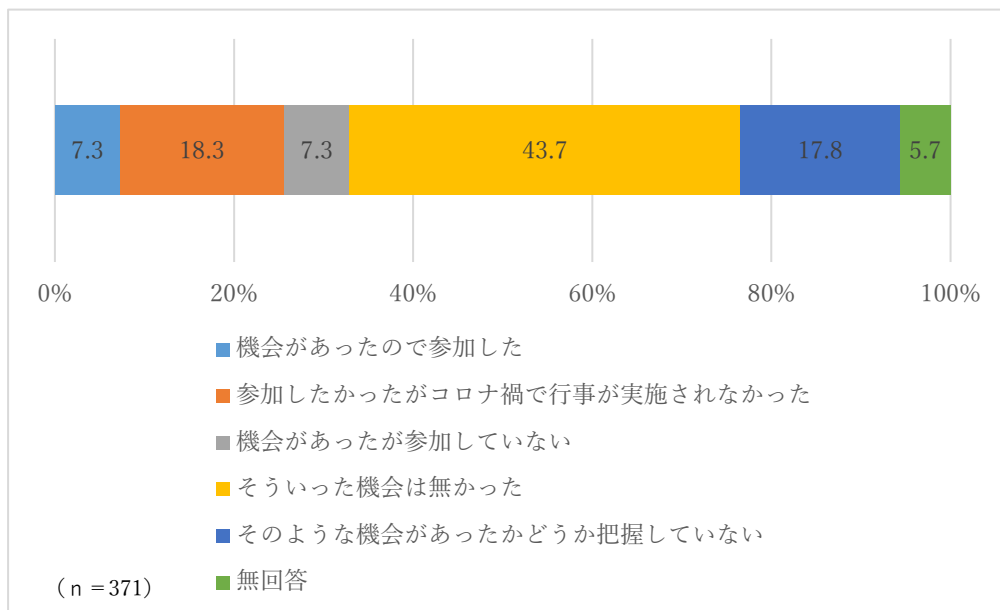
これからしてみたいスポーツについて、「ウォーキング」と回答した人の割合が最も高く、42.6%となっています。次いで、「体操・ストレッチ・ヨガ」(30.7%)、「筋力トレーニング」(20.8%)と続いています。

(単位：選択数)



問 29 あなたは、この1年で運動会や町内会・老人クラブ・子ども会の大会、イベント等の場で、地域住民と一緒にスポーツに参加しましたか。

この1年で運動会や町内会・老人クラブ・子ども会の大会、イベント等の場で、地域住民と一緒にスポーツに参加したかという問について、「そういった機会は無かった」と回答した人の割合が最も高く、43.7%となっています。次いで、「参加したかったがコロナ禍で行事が実施されなかった」(18.3%)、「そのような機会があったかどうか把握していない」(17.8%)と続いています。

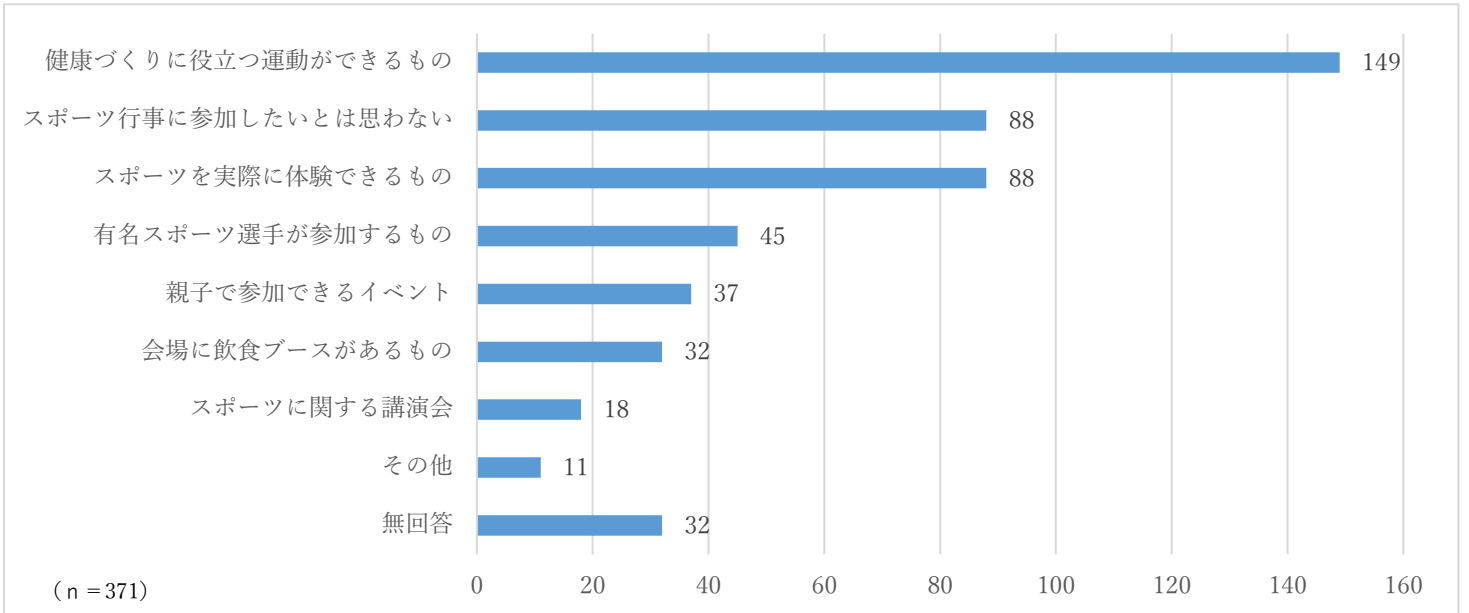


問 30 あなたは今後、どのようなスポーツ行事があれば、参加してみたいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

今後、参加してみたいと思うスポーツ行事について、「スポーツ行事に参加したいとは思わない」と回答した人の割合は23.7%となっており、これと無回答(8.6%)を除く67.7%は何らかのスポーツ行事に参加してみたいと回答しています。そのスポーツ行事として、「健康づくりに役立つ運動ができるもの」と回答した人の割合が最も高く、40.2%となっています。次いで、「スポーツを実際に体験できるもの」(23.7%)、「有名スポーツ選手が参加するもの」(12.1%)と続いています。

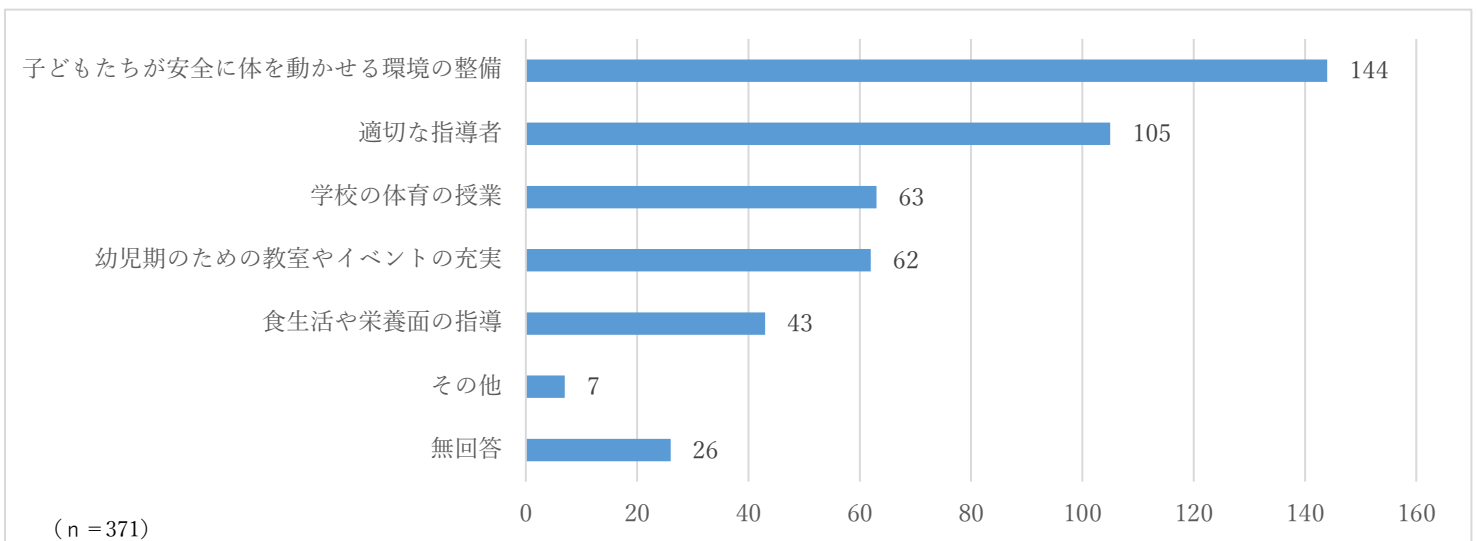
(単位：選択数)



問 31 子どもの体力を向上させるために最も必要と思うものを選択してください。

子どもの体力を向上させるために最も必要と思うものについて、「子どもたちが安全に体を動かせる環境の整備」と回答した人の割合が最も高く、38.8%となっています。次いで、「適切な指導者」(28.3%)、「学校の体育の授業」(17.0%)と続いています。

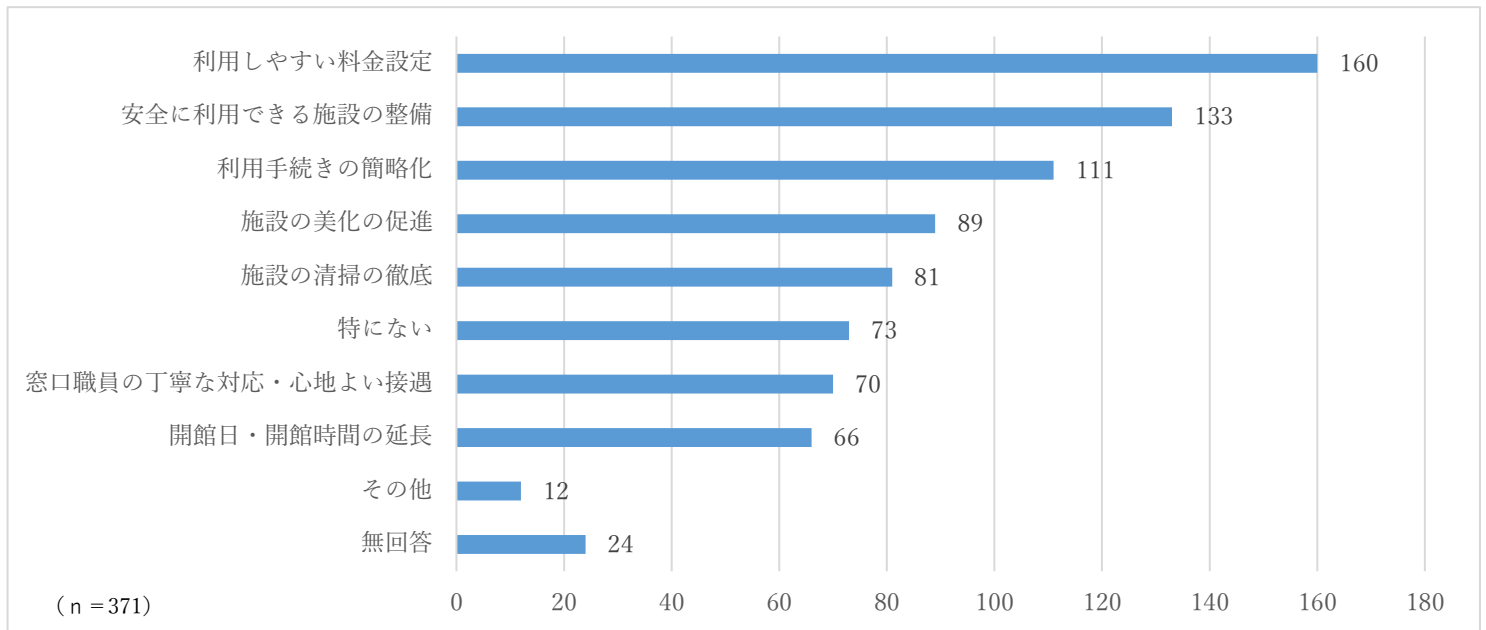
(単位：選択数)



問 32 井原市のスポーツ施設の管理運営に望むものを選択してください。(あてはまるものすべてに○)

井原市のスポーツ施設の管理運営に望むものについて、「利用しやすい料金設定」と回答した人の割合が最も高く、43.1%となっています。次いで、「安全に利用できる施設の整備」(35.8%)、「利用手続きの簡略化」(29.9%)と続いています。

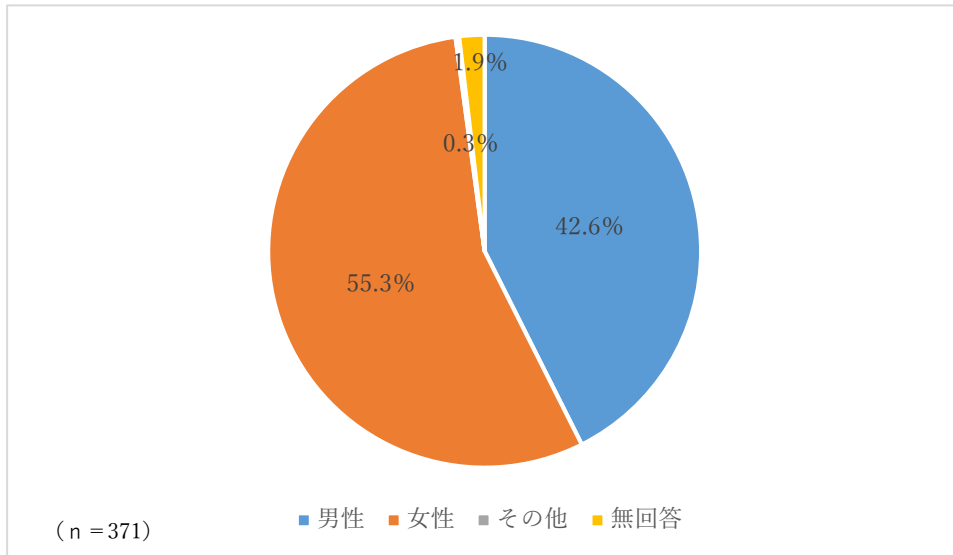
(単位：選択数)



アンケート回答者の分布

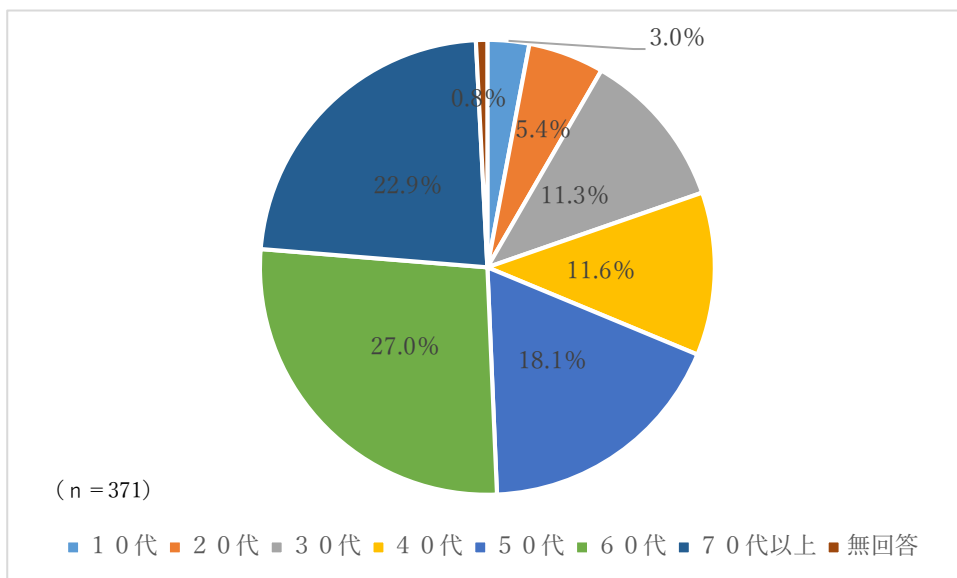
(1) 性別

性別について、「女性」と回答した人の割合が最も高く、55.3%となっています。次いで、「男性」(42.6%)、「その他」(0.3%)と続いています。



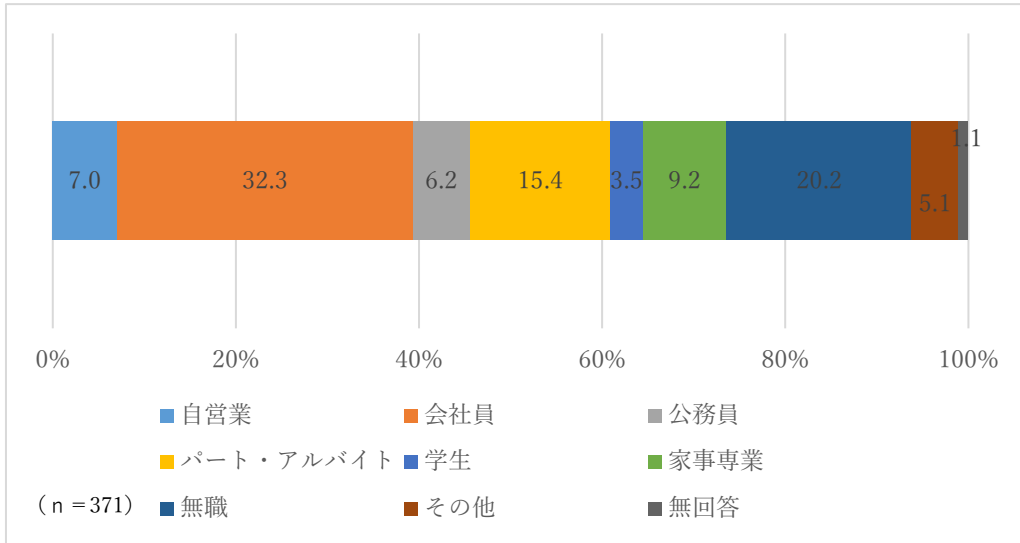
(2) 年代

年代について、「60代」と回答した人の割合が最も高く、27.0%となっています。次いで、「70代以上」(22.9%)、「50代」(18.1%)と続いています。



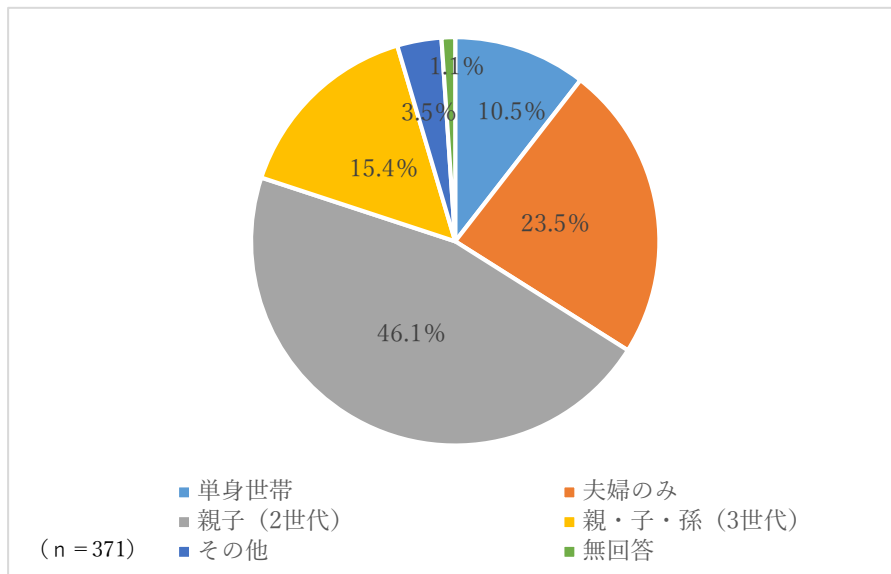
(3) 職業

職業について、「会社員」と回答した人の割合が最も高く、32.3%となっています。次いで、「無職」(20.2%)、「パート・アルバイト」(15.4%)と続いています。



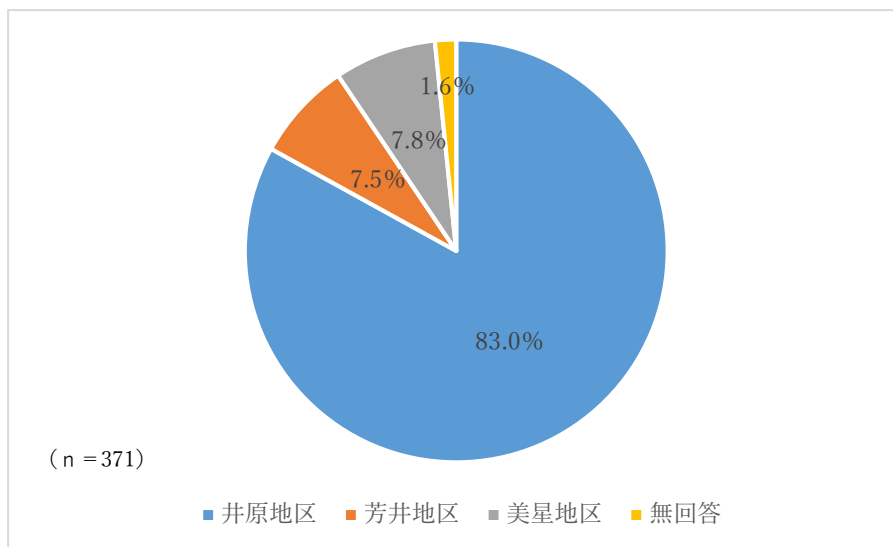
(4) 世帯構成

世帯構成について、「親子 (2世代)」と回答した人の割合が最も高く、46.1%となっています。次いで、「夫婦のみ」(23.5%)、「親・子・孫 (3世代)」(15.4%)と続いています。



(5) 居住地区

居住地について、「井原地区」と回答した人の割合が最も高く、83.0%となっています。次いで、「美星地区」(7.8%)、「芳井地区」(7.5%)と続いています。



(6) あなたは、今の生活に幸福を感じますか。

今の生活に幸福を感じるか（主観的幸福感）について、「はい」と回答した人の割合は81.7%となっています。一方、「いいえ」と回答した人の割合は15.1%となっています。

